

研究ユニット一覧

	主任研究者	国籍	ユニット名
1	銅谷賢治博士	日本	神経計算ユニット
2	柳田充弘博士	日本	G0 細胞ユニット
3	シドニー・ブレナー博士	イギリス	分子遺伝学ユニット
4	丸山一郎博士	日本	情報処理生物学ユニット
5	ロバート・シンクレア博士	オーストラリア	数理生物学ユニット
6	政井一郎博士	日本	神経発生ユニット
7	クラウス・シュティーフエル博士	オーストリア	理論・実験神経生物学ユニット
8	ジェフ・ウィッケンス博士	ニュージーランド	神経生物学研究ユニット
9	ゲイル・トリップ博士	ニュージーランド	発達神経生物学ユニット
10	ゴードン・アーバスノット博士	イギリス	行動の脳機構ユニット
11	エリック・デ・シュッター博士	ベルギー	計算脳科学ユニット
12	ファデル・サマテ博士	フランス	細胞膜通過輸送研究ユニット
13	高橋智幸博士	日本	細胞分子シナプス機能ユニット
14	メリー・アン・プライス博士	アメリカ	発生分化シグナル研究ユニット
15	佐藤矩行博士	日本	マリンゲノミクスユニット
16	ジョナサン・ミラー博士	アメリカ	物理生物学ユニット
17	ホルガー・イエンケコダマ博士 *	ドイツ	微生物二次代謝産物研究ユニット
18	北野宏明博士	日本	オープンバイオロジーユニット
19	アレクサンダー・ミケエエブ博士 *	アメリカ/ロシア	生態・進化学ユニット
20	御手洗哲司博士 *	日本	海洋生態物理学ユニット
21	ウルフ・スコグランド博士	スウェーデン	構造細胞生物学ユニット
22	磯田昌岐博士	日本	神経システム行動ユニット
23	イゴール・ゴリヤニン博士	ロシア/イギリス	生物システムユニット
24	ディヴィッド・ヴァンヴァクター博士	アメリカ	神経結合の形成と制御研究ユニット
25	外村彰博士	日本	電子顕微鏡ユニット
26	ベアン・クン博士	ドイツ	光学ニューロイメージングユニット
27	田中富士枝博士	日本	生体制御分子創薬化学ユニット
28	氷上忍博士	日本	数理理論物理学
29	山本雅博士	日本	細胞シグナルユニット
30	ニコラス・ラスカム博士	日本/イギリス	ゲノム・遺伝子制御システム科学ユニット
31	ムックレス・ソーワン博士	パレスチナ	ナノ粒子医工学応用技術研究ユニット

	主任研究者	国籍	ユニット名
32	デニス・コンスタンチノフ博士	ロシア	量子ダイナミクスユニット
33	ヤピン・チー博士	中国	エネルギー材料と表面科学ユニット
34	マティアス・ウォルフ博士	オーストリア	生体分子電子顕微鏡解析ユニット
35	エヴァン・エコノモ博士	アメリカ/カナダ	生物多様性・複雑性研究ユニット
36	ケシャヴ・ダニ博士	インド	フェムト秒分光法ユニット
37	杉山(矢崎)陽子博士	日本	臨界期の神経メカニズム研究ユニット
38	佐瀬英俊博士	日本	植物エピジェネティクスユニット
39	新竹積博士	日本	量子波光学顕微鏡ユニット
40	トーマス・ブッシュ博士	ドイツ	量子システム研究ユニット
41	シーレ・ニコーマック博士	アイルランド	光・物質相関ユニット
42	マハッシュ・パンディ博士	インド	構造物性相関研究ユニット
43	ピナキ・チャカラボティ博士	インド	流体力学ユニット
44	タティアナ・マーケス ラゴ博士	メキシコ	統合システムバイオロジーユニット
45	ニック・シャノン博士	イギリス	量子理論ユニット

\* 若手代表研究者

(平成 23 年 10 月 31 日現在)

の 27~45 の研究ユニットは、平成 23 年度に新設

共同研究契約一覧

番号	共同研究実施機関名
1	オタワ大学 (カナダ)
2	ブラウン大学 (アメリカ)
3	INSTITUTE OF MOLECULAR AND CELL BIOLOGY, BIOMEDICAL SCIENCES INSTITUTES (シンガポール)
4	コーク大学 (アイルランド)
5	イリノイ大学 (アメリカ)
6	ピッツバーグ大学 (アメリカ)
7	(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
8	自動車メーカー研究所 A
9	玉川大学
10	エジンバラ大学 (イギリス)
11	東京大学
12	独立行政法人理化学研究所
13	琉球大学
14	東京工業大学
15	琉球大学
16	琉球大学
17	独立行政法人海洋研究開発機構
18	神戸大学
19	コーク大学 (アイルランド)
20	大阪大学
21	東京工業大学
22	筑波大学
23	九州大学
24	独立行政法人 産業技術総合研究所
25	独立行政法人 産業技術総合研究所
26	ベンチャー企業B
27	独立行政法人海洋研究開発機構
28	ジェームズクック大学 (オーストラリア)
29	扶桑大学
30	東京医科歯科大
31	京都大学 化学研究所
32	理化学研究所
33	リオ・デ・ジャネイロ州立大学 (UERJ) (ブラジル)
34	サンパウロ大学 (USP/ブラジル)
35	デウォール教育・研究所 (Dw Institute) (ブラジル)
36	京大
37	広島大学
38	久留米大学
39	東京大学
40	京都大学
41	琉球大学
42	京都大学

受託研究契約一覧

番号	件名	委託者
1	HPCプログラムを構築する生命科学・医療および創薬基盤(行動制御の脳神経系の多階層モデルフレームワーク)の開発	独立行政法人理化学研究所
2	うつ病の神経回路-分子病態解明とそれに基づく診断・治療法の開発(機械学習と行動学習モデルによるうつ病サブタイプと発症機序の理解と治療・予防方法の選出)	文部科学省
3	他者と自己の戦略的行動モニタリングとその脳内情報表現	独立行政法人 日本科学技術振興機構
4	エピジェネティクスの制御と生命機能	独立行政法人 日本科学技術振興機構
5	シロイビロライイ(Balhyoschlohis azoricus)のゲノム科学的解析:化学合成細菌共生と塩類環境応答のメカニズムの解明	独立行政法人 日本科学技術振興機構
6	新規生体資源の活用促進に向けた研究基盤の構築における「水や緑のセルロース合成系の開発」	独立行政法人 日本科学技術振興機構
7	「向経生物資源を活用したターゲット阻害剤の合成・評価・最適化及びバイオ医薬品開発の推進に関する研究開発」における「有用微生物の選出・評価・最適化」	財団法人 沖縄科学技術振興センター
8	ゲノム・創薬加速化支援(イオン交換樹脂技術開発)による天然化合物の安定的な生産技術開発	独立行政法人 日本科学技術振興機構
9	「健康寿命改善の技術開発のための有効成分の経皮吸収等の新手法を利用したメカニズム的な基礎研究」の「経皮吸収メカニズム解析研究開発」	財団法人 沖縄科学技術振興センター

沖縄科学技術大学院大学教員及び教員予定者(平成23年11月30日現在)

	氏名	国籍	研究分野	専任(F)・兼任(P)	新規採用(2010年6月～) (前所属機関)	機構の代表研究者等 (10月31日現在)
1	ロバート・バックマン博士	アメリカ	神経科学	P	—	○(理事)
2	銅谷 賢治博士	日本	数学・計算科学	F	—	○
3	柳田 充弘博士	日本	化学・分子科学	F	—	○
4	シドニー・ブレナー博士	イギリス	ゲノミクス	F/P	—	○
5	丸山 一郎博士	日本	化学・分子科学	F	—	○
6	ロバート・シンクレア博士	オーストラリア	数学・計算科学	F	—	○
7	政井 一郎博士	日本	発達神経科学	F	—	○
8	ジェフ・ウィッケンス博士	ニュージーランド	神経科学	F	—	○
9	ゲイル・トリップ博士	ニュージーランド	神経科学	F	—	○
10	ゴードン・アーバスノット博士	イギリス	神経科学	F	—	○
11	エリック・デ・シュッター博士	ベルギー	数学・計算科学	F	—	○
12	ファデル・サマテ博士	フランス	構造生物学	F	—	○
13	高橋 智幸博士	日本	神経科学	P	—	○
14	メリー・アン・プライス博士	アメリカ	化学・分子科学	F	—	○
15	佐藤 矩行博士	日本	ゲノミクス	F	—	○
16	ジョナサン・ミラー博士	アメリカ	物理生物学	F	—	○
17	ホルガー・イェンケコダマ博士	ドイツ	環境・生態学	F	—	○
18	北野宏明博士	日本	システム生物学	P	—	○
19	アレクサンダー・ミケエフ博士	アメリカ/ロシア	環境・生態学	F	—	○
20	御手洗哲司博士	日本	環境・生態学	F	—	○
21	ウルフ・スコグランド博士	スウェーデン	構造生物学	F	—	○
22	磯田 昌岐博士	日本	神経科学	F	—	○
23	イゴール・ゴリヤニン博士	ロシア/イギリス	システム生物学	P	—	○
24	外村 彰博士	日本	物理学	P	—	○
25	デイビッド・ヴァンヴァクター博士	アメリカ	発達神経科学	P	—	○

沖縄科学技術大学院大学教員及び教員予定者(平成23年11月30日現在)

	氏名	国籍	研究分野	専任(F)・兼任(P)	新規採用(2010年6月～) (前所属機関)	機構の代表研究者等 (10月31日現在)
26	ベアン・クン博士	ドイツ	神経科学	F	—	○
27	田中 富士枝博士	日本	化学	F	○(京都大学)	○
28	氷上 忍博士	日本	物理学	P/F	○(東京大学)	○
29	山本 雅博士	日本	細胞生物学	P/F	○(東京大学)	○
30	ニコラス・ラスカム博士	日本/イギリス	ゲノミクス	P	○(ケンブリッジ大学/ 欧州分子生物学研究所)	○
31	ムックレス・ソーワン博士	パレスチナ	物理学	F(共同)	○(アル=クドス(エルサレム)大学)	○
32	デニス・コンスタンチノフ博士	ロシア	物理学	F	○(理化学研究所)	○
33	ヤビン・チー博士	中国	物理学	F	○(プリンストン大学)	○
34	マティアス・ウオルフ博士	オーストリア	構造生物学	F	○(ハーバード・メディカル・スクール)	○
35	エヴァン エコノモ博士	アメリカ/カナダ	進化生物学	P/F	○(ミシガン大学)	○
36	デイヴィッド ドーファン博士	アメリカ	物理学	P	○(カリフォルニア大学サンタクルーズ校) (退職)	○(スペシャル・アドバイザー)
37	杉山(矢崎) 陽子博士	日本	神経科学	F	○(理研BSI)	○
38	佐瀬 英俊博士	日本	植物分子遺伝学	F	○(国立遺伝学研究所)	○
39	新竹 積博士	日本	物理学	F	○(理研Spring-8センター)	○
40	トーマス・ブッシュ博士	ドイツ	物理学	P/F	○(コーク・カレッジ大学)	○
41	シーレ・ニコマック博士	アイルランド	物理学	P/F	○(コーク・カレッジ大学)	○
42	石川 裕規博士	日本	免疫学	F	○(東北大学)	
43	タティアナ・マーケス ラゴ博士	メキシコ	数学・計算科学	F	○(チューリッヒ工科大学)	○
44	ダニ・ケシャヴ博士	インド	物理学	F	○(ロスアラモス米国立研究所)	○
45	グレッグ・ステファンズ博士	アメリカ	物理学	P/F	○(プリンストン大学)	
46	マヘッシュ・バンディ博士	インド	物理学	P/F	○(ハーバード大学)	○
47	ニック・シャノン博士	イギリス	物理学	F	○(ブリストル大学)	○
48	ピナキ・チャクラボルティ博士	インド	物理学	F	○(イリノイ大学)	○
49	グスタボ・ジョイア博士	アルゼンチン	物理学	F	○(イリノイ大学)	

(注) 上記49名のうち38名が大学設置審査のため文部科学省に提出した教員名簿に含まれている。当該名簿に記載のない11名については、大学院大学での担当授業科目等の詳細は未定であり、今後、就任に向けた調整の中で検討される予定。

平成23年度 研究職員採用一覧（10月31日現在）

役職別	人数
主任研究者	20 名
研究員	13 名
技術員	12 名
計	45 名

年代別	人数
20代	6 名
30代	28 名
40代	7 名
50代	1 名
60代	2 名
70代	1 名
計	45 名

性別	人数
男性	32 名
女性	13 名
計	45 名

国別	人数
日本	22 名
アメリカ	1 名
イギリス	3 名
アイルランド	1 名
パレスチナ	1 名
オーストラリア	1 名
ロシア	2 名
オーストリア	1 名
中国	3 名
香港	1 名
ドイツ	1 名
インド	5 名
メキシコ	2 名
タイ	1 名
合計	45 名

平成23事業年度発表論文リスト

- \*OISTクレジットのみ
- \*国際学術誌掲載論文のみ
- \*査読付き論文のみ

書籍

- 1 Arbutnott, G. W. Of rats and patients: Some thoughts about why rats turn in circles and Parkinson's disease patients cannot move normally. . in Contemporary Animal Models of Movement Disorders, Vol. 1 (eds. S.B. Dunnett & E.L. Lane) 317-323 (Springer / Humana, London, 2011).
- 2 B. Kuhn, T.M. Hoogland & Wang, S. S.-H. In vivo calcium imaging of cerebellar astrocytes with synthetic and genetic indicators. in Imaging in neuroscience - A laboratory manual (eds. F. Helmchen & A. Konnerth) 721-734 (Cold Spring Harbor Press, Cold Spring Harbor, 2011).
- 3 Furukawa, E. & Hunt, D. Therapy with refugees and other immigrants experiencing shame: A multicultural perspective. in Shame in Therapy Hour (ed. J. Tangy & R. Dering) (Washington D.C.: APA, 2011).
- 4 S.Hikami, E. B. a. Characteristic Polynomials. in The Oxford Handbook of Random Matrix Theory (ed. et al J.Baik) (Oxford. Univ. Press., 2011).
- 5 Satoh, N. Tunicate embryos and cell specification. in Encyclopedia of Life Sciences (2011).
- 6 Uchibe, E. & Doya, K. Evolution of rewards and learning mechanisms in Cyber Rodents. in Neuromorphic and Brain-Based Robots 109-128 (Cambridge University Press, Cambridge, 2011).

学術誌

- 1 Amano, H., and Maruyama, I. N. Aversive olfactory learning and associative long-term memory in *Caenorhabditis elegans*. Learning Memory 18, 654-665, doi:10.1101/lm.2224411 (2011).
- 2 Andreas Weiermann, G. W. Ordinal arithmetic with simultaneously defined theta-functions. Mathematical Logic Quarterly 57, 116-132, doi:10.1002/ma1q.200910125 (2011).
- 3 Botta, P., Simoes de Souza, F. M., Sangrey, T., De Schutter, E. & Valenzuela, C. F. Excitation of Rat Cerebellar Golgi Cells by Ethanol: Further Characterization of the Mechanism. Alcohol Clin Exp Res, doi:10.1111/j.1530-0277.2011.01658.x (2011).
- 4 Chen, C., Ito, K., Takahashi, A., Wang, G., Suzuki, T., Nakazawa, T., Yamamoto, T. & Yokoyama, K. Distinct expression patterns of the subunits of the CCR4-NOT deadenylase complex during neural development. Biochem Biophys Res Commun 411, 360-364, doi:S0006-291X(11)01147-8 [pii]10.1016/j.bbrc.2011.06.148 (2011).
- 5 Dejean, C., Arbutnott, G., Wickens, J. R., Le Moine, C., Boraud, T. & Hyland, B. I. Power Fluctuations in Beta and Gamma Frequencies in Rat Globus Pallidus: Association with Specific Phases of Slow Oscillations and Differential Modulation by Dopamine D1 and D2 Receptors. The Journal of Neuroscience 31, 6098-6107, doi:10.1523/jneurosci.3311-09.2011 (2011).
- 6 Fabian MR, G. M., Frank F, Morita M, Green J, Srikumar T, Nagar V, Yamamoto T, Raught B, Duchaine TF and Sonenberg N. . miRNA-mediated deadenylation is orchestrated by GW182 through two conserved motifs that interact with CCR4-NOT. Nature Struct and Mol. Biol 18, 1211-1217, doi:10.1038/nsmb.2149 (2011).

- 7 Gao K, M. J. Algebraic Distribution of Segmental Duplication Lengths in Whole-Genome Sequence Self-Alignments. PLoS ONE 6, e18464, doi:10.1371/journal.pone.0018464. (2011).
- 8 Hamada, M., Shimozono, N., Ohta, N., Satou, Y., Horie, T., Kawada, T., Satake, H., Sasakura, Y. & Satoh, N. Expression of neuropeptide- and hormone-encoding genes in the *Ciona intestinalis* larval brain. Dev Biol 352, 202-214, doi:S0012-1606(11)00022-4 [pii]10.1016/j.ydbio.2011.01.006 (2011).
- 9 Haralampos Hatzikirou1, Arnaud Chauviere1,3,\* ,†, Amy L. Bauer2, André Leier3,4, Michael T. Lewis5,6, Paul Macklin7,8, Tatiana T. Marquez-Lago3,4, Elaine L. Bearer1, Vittorio Cristini1,3,9,\* . Integrative physical oncology. Wiley Interdisciplinary Reviews: Systems Biology and Medicine, doi:10.1002/wsbm.158 (2011).
- 10 Hiroaki Kitano, S. G. Y. M. Social engineering for virtual 'big science' in systems biology. Nature Chemical Biology 7, 323-326, doi: doi:10.1038/nchembio.574 (2011).
- 11 Hoogland, T. M., Kuhn, B. & Wang, S. S. Preferential loading of bergmann glia with synthetic acetoxymethyl calcium dyes. Cold Spring Harb Protoc 2011, doi:10.1101/pdb.prot065813pdb.prot065813 [pii]2011/10/pdb.prot065813 [pii] (2011).
- 12 Iguchi, A., Shinzato, C., Foret, S. & Miller, D. J. Identification of Fast-Evolving Genes in the Scleractinian Coral *Acropora* Using Comparative EST Analysis. PLoS One 6, e20140, doi:10.1371/journal.pone.0020140PONE-D-11-01564 [pii] (2011).
- 13 Ikuta, T. Evolution of Invertebrate Deuterostomes and Hox/ParaHox Genes. Genomics Proteomics Bioinformatics 9, 77-96, doi:S1672-0229(11)60011-9 [pii]10.1016/S1672-0229(11)60011-9 (2011).
- 14 Isoda, M. & Hikosaka, O. Cortico-basal ganglia mechanisms for overcoming innate, habitual and motivational behaviors. Eur J Neurosci 33, 2058-2069, doi:10.1111/j.1460-9568.2011.07698.x (2011).
- 15 Ito, K., Inoue, T., Yokoyama, K., Morita, M., Suzuki, T. & Yamamoto, T. CNOT2 depletion disrupts and inhibits the CCR4-NOT deadenylase complex and induces apoptotic cell death. Genes Cells 16, 368-379, doi:10.1111/j.1365-2443.2011.01492.x (2011).
- 16 Ito, K., Takahashi, A., Morita, M., Suzuki, T. & Yamamoto, T. The role of the CNOT1 subunit of the CCR4-NOT complex in mRNA deadenylation and cell viability. Protein Cell 2, 755-763, doi:10.1007/s13238-011-1092-4 (2011).
- 17 Ito, M. & Doya, K. Multiple representations and algorithms for reinforcement learning in the cortico-basal ganglia circuit. Curr Opin Neurobiol, doi:S0959-4388(11)00046-8 [pii]10.1016/j.conb.2011.04.001 (2011).
- 18 Katayama, T., Wilkinson, M. D., Vos, R., Kawashima, T., Kawashima, S., Nakao, M., Yamamoto, Y., Chun, H. W., Yamaguchi, A., Kawano, S., Aerts, J., Aoki-Kinoshita, K. F., Arakawa, K., Aranda, B., Bonnal, R. J., Fernandez, J. M., Fujisawa, T., Gordon, P. M., Goto, N., Haider, S., Harris, T., Hatakeyama, T., Ho, I., Itoh, M., Kasprzyk, A., Kido, N., Kim, Y. J., Kinjo, A. R., Konishi, F., Kovarskaya, Y., von Kuster, G., Labarga, A., Limviphuvadh, V., McCarthy, L., Nakamura, Y., Nam, Y., Nishida, K., Nishimura, K., Nishizawa, T., Ogishima, S., Oinn, T., Okamoto, S., Okuda, S., Ono, K., Oshita, K., Park, K. J., Putnam, N., Senger, M., Severin, J., Shigemoto, Y., Sugawara, H., Taylor, J., Trelles, O., Yamasaki, C., Yamashita, R., Satoh, N. & Takagi, T. The 2nd DBCLS BioHackathon: interoperable bioinformatics Web services for integrated applications. J Biomed Semantics 2, 4, doi:2041-1480-2-4 [pii]10.1186/2041-1480-2-4 (2011).
- 19 Kojiro Takeda, A. M., and Mitsuhiro Yanagida. Identification of Genes Affecting

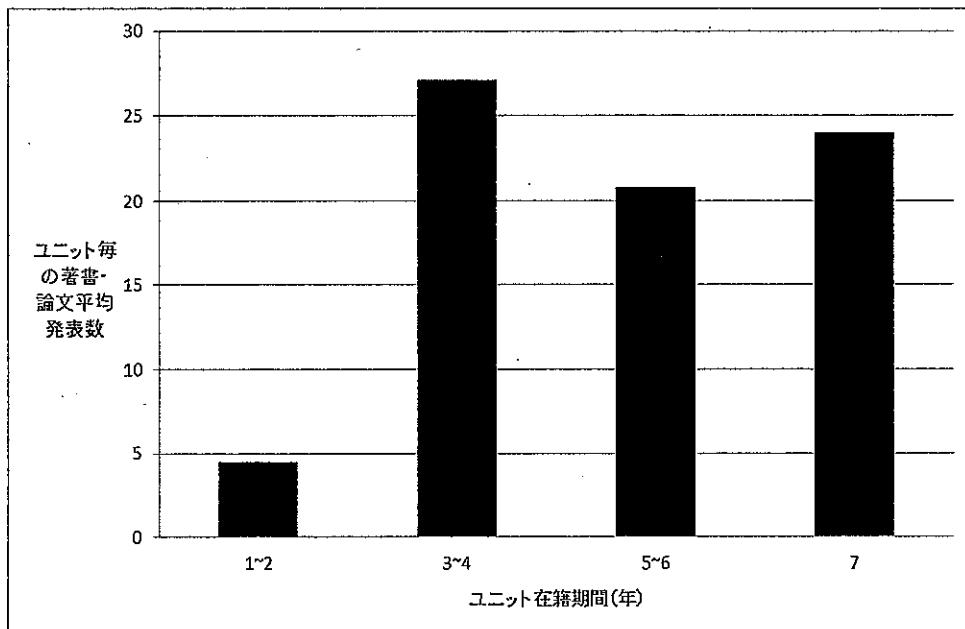
- the Toxicity of Anti-Cancer Drug Bortezomib by Genome-Wide Screening in *S.pombe*. *PLoS One* 6, e22021 (2011).
- 20 Kuhn, B., Hoogland, T. M. & Wang, S. S. Cerebellar craniotomy for in vivo calcium imaging of astrocytes. *Cold Spring Harb Protoc* 2011, doi:10.1101/pdb.prot065805 [pii]2011/10/pdb.prot065805 [pii] (2011).
- 21 Kuhn, B., Hoogland, T. M. & Wang, S. S. Injection of recombinant adenovirus for delivery of genetically encoded calcium indicators into astrocytes of the cerebellar cortex. *Cold Spring Harb Protoc* 2011, doi:10.1101/pdb.prot065797 [pii]2011/10/pdb.prot065797 [pii] (2011).
- 22 Leier, A. & Marquez-Lago, T. T. Correction factors for boundary diffusion in reaction-diffusion master equations. *J Chem Phys* 135, doi:Artn 134109Doi 10.1063/1.3634003 (2011).
- 23 Maeda, K., Mukai, T. & Tachihara, K. Newly collected specimens of the sleeper *Eleotris acanthopoma* (Teleostei: Eleotridae) from French Polynesia indicate a wide and panmictic distribution in the West and South Pacific. *Pacific Science* 65, 257-264, doi:10.2984/65.2.257 (2011).
- 24 Mari Shimura, Y. T., Kenta Iijima, Masanobu Kinomoto, Kenzo Tokunaga, Kinya Yoda, Mitsuhiro Yanagida, Tetsutaro Sata, and Yukihito Ishizaka. Epigenetic displacement of HP1 from heterochromatin by HIV-1 Vpr causes premature sister chromatid separation. *JCB* 194, 721-735 (2011).
- 25 Morita, M., Oike, Y., Nagashima, T., Kadomatsu, T., Tabata, M., Suzuki, T., Nakamura, T., Yoshida, N., Okada, M. & Yamamoto, T. Obesity resistance and increased hepatic expression of catabolism-related mRNAs in *Cnot3*(+/-) mice. *EMBO J*, doi:emboj2011320 [pii]10.1038/emboj.2011.320 (2011).
- 26 Murakami, Y., Nii, Y., Arima, T., Shindo, D., Yanagisawa, K. & Tonomura, A. Magnetic domain structure in the orbital-spin-coupled system  $MnV(2)O(4)$ . *Phys Rev B* 84, doi:Artn 054421Doi 10.1103/Physrevb.84.054421 (2011).
- 27 Nakashima, K., Nishino, A. & Hirose, E. Forming a tough shell via an intracellular matrix and cellular junctions in the tail epidermis of *Oikopleura dioica* (Chordata: Tunicata: Appendicularia). *Naturwissenschaften*, doi:10.1007/s00114-011-0815-y (2011).
- 28 Nakashima, K., Nishino, A., Horikawa, Y., Hirose, E., Sugiyama, J. & Satoh, N. The crystalline phase of cellulose changes under developmental control in a marine chordate. *Cell Mol Life Sci* 68, 1623-1631, doi:10.1007/s00018-010-0556-7 (2011).
- 29 Nakazawa, N., Mehrotra, R., Ebe, M. & Yanagida, M. Condensin phosphorylated by the Aurora-B-like kinase *Ark1* is continuously required until telophase in a mode distinct from Top2. *J Cell Sci* 124, 1795-1807, doi:jcs.078733 [pii]10.1242/jcs.078733 (2011).
- 30 Noda, T. The maternal genes *Ci-p53/p73-a* and *Ci-p53/p73-b* regulate zygotic *ZicL* expression and notochord differentiation in *Ciona intestinalis* embryos. *Developmental Biology* (2011).
- 31 Onimaru, K., Shoguchi, E., Kuratani, S. & Tanaka, M. Development and evolution of the lateral plate mesoderm: Comparative analysis of amphioxus and lamprey with implications for the acquisition of paired fins. *Dev Biol*, doi:S0012-1606(11)01175-4 [pii]10.1016/j.ydbio.2011.08.003 (2011).
- 32 Pammi VS, Miyapuram KP; Ahmed, Samejima K, Bapi RS & K., D. Changing the structure of complex visuo-motor sequences selectively activates the fronto-parietal network. *NeuroImage* (2011).
- 33 Randall, F. E., Garcia-Munoz, M., Vickers, C., Schock, S. C., Staines, W. A. & Arbutnot, G. W. The corticostriatal system in dissociated cell culture. *Frontiers*

- in *Systems Neuroscience* 5, doi:10.3389/fnsys.2011.00052 (2011).
- 34 Samatey, V. A. M. a. F. A. Purification, crystallization and preliminary X-ray crystallographic analysis of the C-terminal cytoplasmic domain of FlhB from *Salmonella typhimurium*. *Acta Crystallographica Section F Structural Biology and Crystallization Communications* F67, 808-811 (2011).
- 35 Santamaria, F., Wils, S., De Schutter, E. & Augustine, G. J. The diffusional properties of dendrites depend on the density of dendritic spines. *Eur J Neurosci* 34, 561-568, doi:10.1111/j.1460-9568.2011.07785.x (2011).
- 36 Shinzato, C., Shoguchi, E., Kawashima, T., Hamada, M., Hisata, K., Tanaka, M., Fujie, M., Fujiwara, M., Koyanagi, R., Ikuta, T., Fujiyama, A., Miller, D. J. & Satoh, N. Using the *Acropora digitifera* genome to understand coral responses to environmental change. *Nature* 476, 320-323, doi:10.1038/nature10249 [pii] (2011).
- 37 Shoguchi, E., Fujie, M. & Hamada, M. No chromosomal clustering of housekeeping genes in the marine chordate *Ciona intestinalis*. *Mar Genomics* 4, 151-157, doi:S1874-7787(11)00005-5 [pii] 10.1016/j.margen.2011.01.002 (2011).
- 38 Shoguchi, E., Hamada, M., Fujie, M. & Satoh, N. Direct examination of chromosomal clustering of organ-specific genes in the chordate *Ciona intestinalis*. *Genesis* 49, 662-672, doi:10.1002/dvg.20730 (2011).
- 39 Steuber, V., Schultheiss, N., Silver, A., De Schutter, E. & Jaeger, D. Determinants of synaptic integration and heterogeneity in rebound firing explored with date-driven models of deep cerebellar nuclei cells. *Journal of Computational Neuroscience* 30, 633-658, doi:10.1007/s10827-010-0282-z (2011).
- 40 Suzuki, T., Kim, M., Kozuka-Hata, H., Watanabe, M., Oyama, M., Tsumoto, K. & Yamamoto, T. Monoubiquitination of Tob/BTG family proteins competes with degradation-targeting polyubiquitination. *Biochem Biophys Res Commun* 409, 70-74, doi:S0006-291X(11)00705-4 [pii]10.1016/j.bbrc.2011.04.107 (2011).
- 41 Tahon, K., Wijnants, M. & De Schutter, E. The RAT-ROTADRU: A reaction time task depending on a continuous stream of tactile sensory information to the rat. *J Neurosci Methods* 200, 153-163, doi:S0165-0270(11)00385-2 [pii]10.1016/j.jneumeth.2011.06.031 (2011).
- 42 Tiago J.S. Lopes, M. S., Jason Shoemaker, Yukiko Matsuoka, Jean-Fred Fontaine, Gabriele Neumann, Miguel A. Andrade-Navarro, Yoshihiro Kawaoka and Hiroaki Kitano. Tissue Specific subnetworks and characteristics of publicly available human protein interaction databases. *Bioinformatics*, doi:doi: 10.1093/bioinformatics/btr414 (2011).
- 43 Uusisaari, M. & De Schutter, E. The mysterious microcircuitry of the cerebellar nuclei. *J Physiol* 589, 3441-3457, doi:jphysiol.2010.201582 [pii]10.1113/jphysiol.2010.201582 (2011).
- 44 V. A. Meshcheryakov, I. K., A. S. Kostyukova and F. A. Samatey. Structure of a tropomyosin N-terminal fragment at 0.98 Å resolution. *Acta Crystallographica Section D Biological Crystallography Volume* 67, 822-825 (2011).
- 45 Vogalis, F., Shiraki, T., Kojima, D., Wada, Y., Nishiwaki, Y., Jarvinen, J. L. P., Sugiyama, J., Kawakami, K., Masai, I., Kawamura, S., Fukada, Y., Lamb, T. D. Ectopic expression of cone-specific G-protein-coupled receptor kinase GRK7 in zebrafish rods leads to lower photosensitivity and altered response. *J. Physiol.* 589, 2321- 2348. (2011).
- 46 Wickens, J. R., Hyland, B. I. & Tripp, G. Animal models to guide clinical drug development in ADHD: lost in translation? *Brit J Pharmacol* 164, 1107-1128, doi:DOI 10.1111/j.1476-5381.2011.01412.x (2011).
- 47 Yokoyama, K. T., T. Kotani, M. Nakazawa, T. Hoshina, N. Shimoda, Y. Kakuta, Y. Sudo, K. Watanabe, K. Iwakur, Y. Yamamoto, T. NYAP: a phosphoprotein family

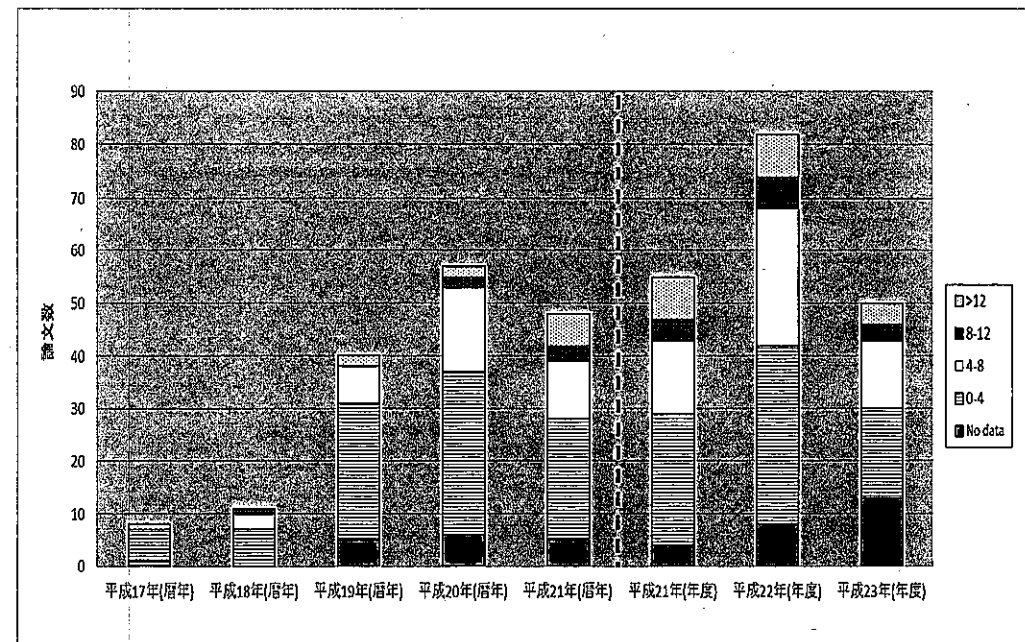


- that links PI3K to WAVE1 signaling in neurons. *The EMBO Journal* (2011).
- 48 Yoshida, M. A., Ishikura, Y., Moritaki, T., Shoguchi, E., Shimizu, K. K., Sese, J. & Ogura, A. Genome structure analysis of molluscs revealed whole genome duplication and lineage specific repeat variation. *Gene*, doi:S0378-1119(11)00252-6 [pii]10.1016/j.gene.2011.05.027 (2011).
- 49 Yoshimoto, J., Sato, M. A. & Ishii, S. Bayesian Normalized Gaussian Network and Hierarchical Model Selection Method. *Intell Autom Soft Co* 17, 71-94 (2011).
- 50 Zaugg JB, L. N. A genomic model of condition-specific nucleosome behaviour explains transcriptional activity in yeast. *Genome Res.* (2011).

### ユニット在籍期間と研究業績の関係



### インパクトファクター別論文数の推移



\* 1 平成 22 年度から、従来の暦年単位の集計方法を改め、年度の発表論文数を集計・公表することとした。平成 21 年度については、比較のため、暦年と年度の二つのデータを掲載している。

\* 2 インパクトファクター： 論文の被引用回数の平均値で、雑誌の影響力を表す。

\* 3 平成 23 年度期間：4 月～10 月（7 ヶ月）

## 学術交流協定一覧

No.	大学名	国	締結日
1	琉球大学	日本	2009/4/1
2	同志社大学	日本	*2009/4/1
3	奈良先端科学技術大学院大学	日本	2009/4/1
4	京都大学	日本	2010/3/31
5	エディンバラ大学	イギリス	2010/3/31
6	オタワ大学	カナダ	2010/3/31
7	アントワープ大学	ベルギー	2010/6/24

\*同志社大学との学術連携協定は、同大学の「連携大学院方式」が適用されないため、  
学校法人移行(2011年11月1日)をもって、いったん停止する。

2011年度 国際ワークショップ一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
1	2011年5月16日-6月3日	国際スプリングスクール 「定量的進化的比較ゲノミクス2011:ゲノム配列における連鎖と組み換え」	ジョナサン・ミラー (OIST) グリーン・マクベイン (オックスフォード大学) アレクサンダー・ミケエブ (OIST)	ダン・アンダーソン (ウプサラ大学) 印南秀樹 (総合研究大学院大学) ヨアヒム・ヘルミッソン (ウィーン大学) 小林一三 (東京大学) 小林武彦 (国立遺伝学研究所) トーマス・レノーマンド (CNRS) マイケル・リンチ (インディアナ大学) サイモン・マイアズ (オックスフォード大学) モリー・プルゼウオスキ (シカゴ大学) デイヴィッド・レネ・ロメロ・カマレナ (UNAM) スーザン・ローゼンバーグ (ベイラー医科大学) ミッケル・シーアupp (オルフス大学) ガイ・セラ (ヘブライ大学) ユン・ソング (カリフォルニア大学バークレー校) ジョエル・スタヴァンス (ワイツマン科学研究所) クリフォード・ゼイル (ウェイク・フォレスト大学) その他、主催者等	OIST シーサイドハウス	講演者 19名 (海外 16, 日本 3) フェーチャー 7名 (海外 7, 日本 0) 参加者 37名 (海外 28, 日本 9) 聴講者 20名 (海外 6, 日本 14) 合計 83名 (海外 57, 日本 26)
2	2011年6月13日-30日	国際サマースクール 「沖縄計算神経科学コース2011」	エリック・デシュッター (OIST) 銅谷 賢治 (OIST) クラウス・シュティーフェル (OIST) ジェフ・ウィッケンス (OIST) ゴードン・アーバスノット (OIST)	バード・アーメントルット (ピッツバーグ大学) 春野雅彦 (情報通信研究機構) ザオピン・リー (ロンドン大学ユニバーシティカレッジ) デイヴィッド・マコーミック (エール大学) ジャンルイジ・モンジーロ (パリ大学デカルト) アストリッド・プリンツ (エモリー大学) セバスチャン・スン (マサチューセッツ工科大学) チャールズ・スティーヴンス (ソーク研究所) アンジェラ・ユー (カリフォルニア大学サンディエゴ校) 豊泉太郎 (理化学研究所) その他、主催者等	OIST シーサイドハウス	講演者 12名 (海外 10, 日本 2) フェーチャー 7名 (海外 6, 日本 1) 参加者 42名 (海外 36, 日本 6) 聴講者 18名 (海外 8, 日本 10) 合計 79名 (海外 60, 日本 19)

2011年度 国際ワークショップ一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
3	2011年7月17日-30日	国際サマースクール 「発生神経生物学コース 2011」	デイヴィッド・ヴァンヴァクター (OIST) 能瀬聡直 (東京大学) メリー・アン・プライス (OIST) 政井一郎 (OIST)	ジェームズ・プリスコウ (NIMR) クリストファー・ドウ (オレゴン大学) デイヴィッド・フェルドハイム (カリフォルニア大学サンタクルーズ校) ズオシ・ファン (コールドスプリングハーバー) アーネスト・ジャン (カリフォルニア大学サンフランシスコ校) 貝淵弘三 (名古屋大学) 三浦正幸 (東京大学) 永井健治 (北海道大学) 岡本仁 (理化学研究所脳科学総合研究センター) リー・ルビン (ハーバード大学) 岡野栄之 (慶應大学) ヴィジャイラガヴァン・クリシュナスワミー (NCBS国立生命科学研究所) ベルナード・サバティエーニ (ハーバード・メディカル・スクール) 坂野仁 (東京大学) エルク・シュタイン (エール大学) 他 主催者	OIST シーサイドハウス およびキャンパス	講演者 19名 (海外 11, 日本 8) フェーチャー 7名 (海外 4, 日本 3) 参加者 31名 (海外 29, 日本 2) 合計 57名 (海外 44, 日本 13)
4	2011年9月7日-9日	国際ワークショップ 「前シナプス機能可塑性の分子形態基盤」	高橋智幸 (OIST) イアン・フォーサイス (レスター大学) 高森茂雄 (同志社大学)	ディーター・ブランズ (ザールランド大学) 合田裕紀子 (理化学研究所脳科学総合研究センター) ヴォルカー・ホック (ベルリン自由大学) ラインハルト・ヤーン (マックスプランク研究所) アライン・マーティン (パリ大学デカルト) クリストファー・マクベイン (国立衛生研究所) アーウィン・ネーアー (マックスプランク研究所) ティモシー・ライアン (ワイル・コーネル医療大学) 重本隆一 (生理学研究所) オレグ・シュブリアコフ (カロリンスカ研究所) ヤコブ・ソエレンセン (コペンハーゲン大学) ルシア・タバレス・ドミンゲス (セヴィル大学) エンリケ・フォン・ゲルスドルフ (オレゴン健康科学大学) 他 主催者	OIST キャンパス	講演者 16名 (海外 12, 日本 4) 参加者 30名 (海外 13, 日本 17) 議論者 5名 (海外 0, 日本 5) 聴講者 2名 (海外 0, 日本 2) 合計 53名 (海外 25, 日本 28)
5	2011年9月15日-16日	国際ワークショップ 「EBIゲノミクスロード ショー」	ジョナサン・ミラー (OIST) ニコラス・ラスカム (OIST) アレクサンダー・ミケエフ (OIST)	ジャナ・ヴァンドロヴコヴァ (EBI) ジェームズ・ワトソン (EBI)	OIST シーサイドハウス	講演者 2名 (海外 2, 日本 0) 参加者 31名 (海外 17, 日本 14) 合計 33名 (海外 19, 日本 14)

2011年度 国際ワークショップ一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
6	2011年9月23日-26日	国際ワークショップ 「沖縄におけるアジア・太平洋ユース科学交流フォーラム」	学務部 (OIST)	ジャック・キッティンガー (インバクト・アセスメント・インク) ダン・バーシス (スタンフォード大学) 野澤洋耕 (アカデミア・シニカ) エクスレイ・タロイプリ(UNDP) フイユ・ワン (国立台湾大学) シヨーン・マクダフ (ハワイ大学) 新里宙也 (OIST) 中村雅子 (OIST)	OIST シーサイドハウス	講演者 8名 (海外 5, 日本 3) 参加者 34名 (海外 27, 日本 7) 合計 42名 (海外 32, 日本 10)
7	2011年10月9日-21日	国際ワークショップ 「分子神経解剖学コース 2011」	エリック・デシュッター (OIST) 銅谷 賢治 (OIST)	チャールズ・ワトソン (カーティン技術大学) マーク・エリスマン (カリフォルニア大学サンディエゴ校) ルイス・プエレス (ムルシア大学) パトリック・ホフ (マウント・シナイ医科大学) テリー・ギルバート (AIBS) ジョン・ホーマン (AIBS) ジョン・モリス (AIBS) チン・ダン (AIBS) アラン・ジョーンズ (AIBS) その他、主催者等	OIST シーサイドハウス およびキャンパス	講演者 11名 (海外 10, 日本 1) フェーカ 4名 (海外 4, 日本 0) 参加者 28名 (海外 26, 日本 2) 合計 43名 (海外 40, 日本 3)

2011年度 国際ワークショップ一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
8	2011年10月24日-26日	国際ワークショップ 「第5回分裂と停止の細胞制御」	柳田充弘 (OIST)	ユルク・バーラー (ロンドン大学ユニバーシティカレッジ) クラウディオ・デヴィルヒリオ (フリブール大学) エリック・グリーン (コロンビア大学) ステファン・カーセイ (オックスフォード大学) ジョナサン・パインズ (ケンブリッジ大学) ジェレミー・ソーナー (カリフォルニア大学バークレー校) ポール・ヤング (クィーンズ大学) 玉野井冬彦 (カリフォルニア大学ロサンゼルス校) 原田慶恵 (京都大学) 平尾敦 (金沢大学) 加藤茂明 (東京大学) 小林武彦 (国立遺伝学研究所) 宮崎徹 (東京大学) 鍋島陽一 (京都大学) 中山敬一 (九州大学) 中山啓子 (東北大学) 瀬藤光利 (浜松医科大学) 塩崎一裕 (奈良先端科学技術大学院大学) 竹内崇 (鳥取大学) 田中雅嗣 (東京都老人総合研究所) 上田泰己 (理化学研究所) 吉田 稔 (理化学研究所) その他、主催者等	OIST シーサイドハウス	講演者 35名 (海外 16, 日本 19) 参加者 32名 (海外 12, 日本 20) 合計 67名 (海外 28, 日本 39)
合計						講演者 122名 (海外 82, 日本 40) チューター 25名 (海外 21, 日本 4) 参加者 265名 (海外 188, 日本 77) 議論者 5名 (海外 0, 日本 5) 聴講者 40名 (海外 14, 日本 26) 合計 457名 (海外 305, 日本 152)

## 2011年度 セミナー一覧

	開催日		主催者	講演者	開催地	参加者
1	2011年4月22日	過鞭毛藻類における葉緑体の進化：三次共生と盗葉緑体	ホルガー・イエンケコダマ (OIST)	堀口健雄 (北海道大学)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外0, 日本 1) 参加者 20名(海外7, 日本13) 合計 21名(海外7, 日本14)
2	2011年5月11日	シナプス前カルシウム調節における協同の必要性	ベアン・クン (OIST)	クリス・ルーム (オタゴ大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 20名(海外10, 日本10) 合計 21名(海外11, 日本10)
3	2011年5月19日	癌治療におけるDNA損傷のターゲッティング： 酵母Torc2複合体の新たな役割	柳田充弘 (OIST)	スーザン・ガッサー (フリードリッヒ・ミーシャー生物医学研究所)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 18名(海外 1, 日本17) 合計 19名(海外 2, 日本17)
4	2011年5月20日	発癌に深く関与する細胞内プロセスの免疫電顕による解析	ウルフ・スコグランド (OIST)	アンドリアス・ブレッシュ (インスティテュート・フォア・キャンサー・リサーチ・センター・フォア・バイオメディシン)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 11名(海外10, 日本 1) 合計 12名(海外11, 日本 1)
5	2011年5月20日	幼生定着の生態学的調節： 熱帯アワビ <i>Haliotis asinina</i> を用いた機能ゲノミクス的手法	佐藤ユニット 川島武士 (OIST)	サンディ・デグナン (クイーンズランド大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC210	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 16名(海外 6, 日本10) 合計 17名(海外 7, 日本10)
6	2011年5月20日	普通海綿 <i>Amphimedon queenslandica</i> のゲノムと汎後生動物的ツールキットの起源	佐藤ユニット 川島武士 (OIST)	バーニー・デグナン (クイーンズランド大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC210	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 16名(海外 6, 日本10) 合計 17名(海外 7, 日本10)
7	2011年5月23日	トランスシナプス標識法による嗅球から嗅覚皮質への神経接続の解析	政井一郎 (OIST)	宮道和成 (スタンフォード大学)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C016	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 20名(海外 5, 日本15) 合計 21名(海外 5, 日本16)
8	2011年5月23日	ゼブラフィッシュにおけるトランスポゾンを用いたGal4-UAS法、機能的神経回路研究へのその応用	政井一郎 (OIST)	川上浩一 (国立遺伝学研究所)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C016	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 20名(海外 5, 日本15) 合計 21名(海外 5, 日本16)
9	2011年5月23-24日	蛋白質三次元構造の実践的可視化と構造バイオインフォマティクス	ファデル・サマテ (OIST)	エリック・マルツ (マサチューセッツ大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC209	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 14名(海外 9, 日本 5) 合計 15名(海外10, 日本 5)
10	2011年6月1日	遺伝子から貝殻へ： 軟体動物の外骨格形成機構	佐藤ユニット 川島武士 (OIST)	遠藤一佳 (東京大学)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 23名(海外 6, 日本17) 合計 24名(海外 6, 日本18)



## 2011年度 セミナー一覧

	開催日		主催者	講演者	開催地	参加者
11	2011年6月1日	新たなボディプランへの進化とその起源： 海洋無脊椎動物（軟体動物、半索動物）からの知見	佐藤ユニット 川島武士 (OIST)	和田洋 (筑波大学)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 23名(海外 6, 日本17) 合計 24名(海外 6, 日本18)
12	2011年6月2日	珊瑚礁に棲息するバクテリア生物発光魚の共生関係における個体発生	アレクサンダー・ミケエフ (OIST)	ポール・ダンラップ (ミシガン大学)	OIST シーサイドハウス セミナールーム	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 30名(海外20, 日本10) 合計 31名(海外21, 日本10)
13	2011年6月8日	多足類（ヤスデ）の多様性： 多足類が琉球諸島の生物地理学にもたらす知見	クラウス・シュティーフェル (OIST)	ゾルタン・コース (琉球大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 15名(海外10, 日本 5) 合計 16名(海外11, 日本 5)
14	2011年6月9日	ショウジョウバエ末梢神経系における位置情報とニューロンのアイデンティティ	メリー・アン・プライス (OIST)	レザウル・カリム (理化学研究所脳科学総合研究センター)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 11名(海外 7, 日本 4) 合計 12名(海外 8, 日本 4)
15	2011年6月16日	硫化水素： その産生と機能	丸山一郎 (OIST)	木村英雄 (国立精神・神経医療研究センター)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C016	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 11名(海外 2, 日本 9) 合計 12名(海外 2, 日本10)
16	2011年6月22日	ヒカリイシモチとフトバクテリウムとの相利共生： 脊椎動物・微生物間相互作用の海洋モデル	エグゼクティブオフィス (OIST)	ポール・ダンラップ (ミシガン大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC209	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 15名(海外 9, 日本 6) 合計 16名(海外10, 日本 6)
17	2011年7月21日	豪州地域における恐竜とその関連研究	ロバート・シンクレア (OIST)	トーマス・H・リッチ (ヴィクトリア博物館)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC209	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 18名(海外14, 日本 4) 合計 19名(海外15, 日本 4)
18	2011年7月22日	CSH Asia/CSHLの紹介及びサイエンスにおけるコミュニケーション能力の重要性	学務部 (OIST)	マオイェン・チー (コールド・スプリング・ハーバー・ラボラトリー)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C016	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 7名(海外 4, 日本 3) 合計 8名(海外 5, 日本 3)
19	2011年7月25日	血液循環における受容体接着のマルチスケールモデル及びメカニズム	ジョナサン・ミラー ロバート・シンクレア (OIST)	マイケル・R・キング (コーネル大学)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 14名(海外 8, 日本 6) 合計 15名(海外 9, 日本 6)
20	2011年8月1日	潮力エネルギー発生タービンの配置に関する流体力学的諸問題	御手洗哲司 (OIST)	ジム・ライリー (ワシントン大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC210	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 45名(海外25, 日本20) 合計 46名(海外26, 日本20)

## 2011年度 セミナー一覧

	開催日		主催者	講演者	開催地	参加者
21	2011年8月10日	脊椎動物に最も近い生物のゲノムはいかにして生じたか	佐藤ユニット 川島武士 (OIST)	ダニエル・シュールート (ベルゲン大学)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C016	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 19名(海外 4, 日本15) 合計 20名(海外 5, 日本15)
22	2011年8月30日	マイクロ流体工学における機能材料とその応用	ヤビン・チー (OIST)	ウェイジア・ウェン (香港科技大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 17名(海外15, 日本 2) 合計 18名(海外16, 日本 2)
23	2011年8月30日	強迫性障害患者の脳基底核回路異常	銅谷賢治 (OIST)	酒井雄希, 成本迅 (京都府立医科大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 2名(海外 0, 日本 2) 参加者 30名(海外15, 日本15) 合計 32名(海外15, 日本17)
24	2011年9月2日	経頭蓋磁気刺激法	杉山(矢崎)陽子 (OIST)	アンドリュー・ラベンダー (東京大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D014	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 13名(海外 7, 日本 6) 合計 14名(海外 8, 日本 6)
25	2011年9月3日	遺伝子共発現解析による実際の遺伝子ネットワークの探索	佐藤ユニット 川島武士 (OIST)	大林武 (東北大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC209	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 39名(海外 8, 日本31) 合計 40名(海外 8, 日本32)
26	2011年9月20日	高分解能KPFMによる有機薄膜及びナノ相分離バルクヘテロ型太陽電池の研究	ヤビン・チー (OIST)	エヴァン・J・スパダフォラ (ジョセフ・フーリエ大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 7名(海外 7, 日本 0) 合計 8名(海外 8, 日本 0)
27	2011年9月20日	メゾスコピック系及び有機導体における光起電力効果	デニス・コンスタンチノフ (OIST)	アレクセイ・シャベリアンスキ (ケンブリッジ大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 7名(海外 7, 日本 0) 合計 8名(海外 8, 日本 0)
28	2011年9月28日	たばこスズメガのフェロモン形質導入に対するオクトパミンと環状アデノシンリン酸の時間依存効果	杉山(矢崎)陽子 (OIST)	クリスチャン・フレック (カッセル大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 10名(海外 5, 日本 5) 合計 11名(海外 6, 日本 5)
29	2011年10月3日	認知的意思決定における吻側線条体の神経活動	銅谷賢治 (OIST)	鮫島和行 (玉川大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 25名(海外10, 日本15) 合計 26名(海外10, 日本16)
30	2011年10月5日	異質染色質抑制とDNA複製の動原体での調整	柳田充弘 (OIST)	ダニエル・アーヴィン (マードック・チルドレンズ・リサーチ・インスティテュート・メルボルン)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C016	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 25名(海外 5, 日本20) 合計 26名(海外 1, 日本 0)

## 2011年度 セミナー一覧

	開催日	主催者	講演者	開催地	参加者	
31	2011年10月11日	電離N2+ガスにより形成されるナノ構造のSiおよびGe基底窒化物の研究	ヤビン・チー (OIST)	ミン・シェール・ユンク (POSTECH)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 4名(海外 3, 日本 1) 合計 5名(海外 4, 日本 1)
32	2011年10月12日	神経科学のデータ共有と統合のための世界的基盤へ向けて	銅谷賢治 (OIST)	シヨーン・ヒル (カロリンスカ研究所)	OISTキャンパス センター棟 B階 セミナールームB250	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 35名(海外17, 日本18) 合計 36名(海外18, 日本18)
33	2011年10月17日	UCSCゲノムブラウザーワークショップ	ジョナサン・ミラー (OIST)	ポーリン・フジタ (カリフォルニア大学 サンタクルーズ校)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC210	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 19名(海外12, 日本 7) 合計 20名(海外13, 日本 7)
34	2011年10月21日	癌併用治療における特効薬の発見	学務部 (OIST)	山口リュウジ (九州大学)	OISTキャンパス センター棟 C階 セミナールームC210	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 5名(海外 3, 日本 2) 合計 6名(海外 3, 日本 3)
35	2011年10月25日	KcsAカリウムチャンネル: イオン選択性透過機構とゲート機構の単一分子ダイナミクス	高橋智幸 (OIST)	老木成稔 (福井大学)	OISTキャンパス ラボ1 D階 会議室D015	講演者 1名(海外 0, 日本 1) 参加者 35名(海外20, 日本15) 合計 36名(海外20, 日本16)
36	2011年10月26日	基本社会形質の遺伝的構造	アレクサンダー・ミケエフ (OIST)	ジョン・ワン (バイオダイバーシティ・ アカデミアシニカ)	OISTキャンパス ラボ1 C階 会議室C015	講演者 1名(海外 1, 日本 0) 参加者 25名(海外10, 日本15) 合計 26名(海外11, 日本15)
TOTAL					講演者 37名(海外 25, 日本 12) 参加者 682名(海外 318, 日本 364) 合計 719名(海外 343, 日本 376)	

※他採用関係にてセミナー3件開催。参加者数61名(うち外国人数25, 日本人数36)

平成23事業年度 国際ワークショップ参加者数

	国際ワークショップ 「定量的進化的比較ゲノミクス2011:ゲノム配列における連鎖と組み換え」					国際サマースクール 「沖縄計算神経科学コース2011」					国際ワークショップ 「発生神経生物学コース」				
	外国人		日本人		合計	外国人		日本人		合計	外国人		日本人		合計
	海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関	
講演者(非OIST)	14			3	17	6			1	7	9			7	16
講演者(OIST)		2			2				4	1			2		3
チューター(非OIST)	6	1			7	4	1		1	6	2				2
チューター(OIST)									1	1			2		5
参加者(非OIST)	22	1		6	29	22			1	4	27			2	29
参加者(OIST)		5		3	8				14	1			2		2
聴講者(非OIST)	3			13	16				1	1					
聴講者(OIST)		3		1	4				8	9					17
合計	45	12	13	13	83	32	28	4	15	79	38	6		13	57

	国際ワークショップ 「前シナプス機能可塑性の分子形態基盤」					国際ワークショップ 「EBIゲノミクスロードショー」					国際ワークショップ 「沖縄におけるアジア・太平洋ユース科学交流フォーラム」				
	外国人		日本人		合計	外国人		日本人		合計	外国人		日本人		合計
	海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関	
講演者(非OIST)	12			8	20	2				2	5			1	6
講演者(OIST)				1	1										2
チューター(非OIST)															
チューター(OIST)															
参加者(非OIST)	10			1	5				2	4	6	25	2		7
参加者(OIST)				3	11				15	10	25				
聴講者(非OIST)				2	2										
聴講者(OIST)															
合計	22	3	1	27	53	2	17		14	33	30	2		10	42

	国際ワークショップ 「分子神経解剖学コース2011」					国際ワークショップ 「第5回分裂と停止の細胞制御」					
	外国人		日本人		合計	外国人		日本人		合計	
	海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		
講演者(非OIST)	9				9	16			1	17	34
講演者(OIST)		1		1	2					1	1
チューター(非OIST)	4				4						
チューター(OIST)											
参加者(非OIST)	23				23	4	3		1	10	18
参加者(OIST)		3		2	5		5			9	14
聴講者(非OIST)											
聴講者(OIST)											
合計	36	4		3	43	20	8		2	37	67

## アンケート集計結果

### <定量的進化的比較ゲノミクス 2011>

日程: 平成 23 年 5 月 16 日から 6 月 3 日

回答数: 38 (講師 12, チューター 4, 参加者 22)

#### 1. 講義内容

非常に良い (22), 良い (16), 普通 (1), 悪い (0) \*1 名非常に良いと良い、の両方を選択。

#### 2. 会議施設

非常に良い (36), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

#### 3. 宿泊施設

サンマリーナホテル: 非常に良い (9), 良い (3), 普通 (0), 悪い (0)

シーサイドハウス: 非常に良い (19), 良い (7), 普通 (0), 悪い (0)

#### 4. 食事

非常に良い (29), 良い (10), 普通 (0), 悪い (0) \*1 名非常に良いと良い、の両方を選択。

#### 5. キャンパスツアー&遠足

非常に良い (17), 良い (13), 普通 (0), 悪い (0), 参加なし (9) \*1 名非常に良いと良い、の両方を選択。

#### 6. 事務局

非常に良い (36), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

#### 7. 旅行手配

非常に良い (31), 良い (8), 普通 (0), 悪い (0) \*1 名が非常に良いと良い、の両方を選択。

#### 8. 沖縄の印象

非常に良い (23), 良い (15), 普通 (0), 悪い (0)

### <沖縄計算神経科学コース 2011>

日程: 平成 23 年 6 月 13 日から 6 月 30 日

回答数: 24 (講師 5, チューター 4, 学生 15)

#### 1. 会議内容

非常に良い (10), 良い (18), 普通 (0), 悪い (0), 回答なし (1)

#### 2. 教授と学生との午後のミーティング

非常に良い (11), 良い (11), 普通 (1), 悪い (0), 参加なし (1)

#### 3. 1 週目の個別指導 \*この質問はチューターと参加者のみ

非常に良い (6), 良い (11), 普通 (0), 悪い (0), 参加なし (2)

#### 4. 学生のプロジェクト

非常に良い (12), 良い (7), 普通 (0), 悪い (0), 回答なし (5)

#### 5. ポスターの発表

非常に良い (9), 良い (10), 普通 (1), 悪い (0), 参加なし (2), 回答なし (2)

#### 6. 6 月 22 日のラボツアー

非常に良い (9), 良い (9), 普通 (1), 悪い (0), 参加なし (4), 回答なし (1)

#### 7. 日曜日の外出

非常に良い (11), 良い (7), 普通 (1), 悪い (0), 参加なし (2), 回答なし (3)

#### 8. 教授とのミーティング

非常に良い (20), 良い (4), 普通 (0), 悪い (0)

#### 9. 宿泊施設

サンマリーナホテル: 非常に良い (3), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

シーサイドハウス: 非常に良い (18), 良い (1), 普通 (0), 悪い (0)

#### 10. 食事

Excellent (2), Good (20), Fair (8), Poor (1) \*1 名良いと普通の両方を選択。

#### 11. 事務局

非常に良い (23), 良い (1), 普通 (0), 悪い (0)

12. 旅行手配

非常に良い (21), 良い (1), 普通 (1), 悪い (0), 利用なし (1)

<発生神経生物学コース 2011>

日程: 平成 23 年 7 月 17 日から 7 月 30 日

回答数: 28 (講師 10, チューター 0, 参加者 18)

1. 講義内容

非常に良い (19), 良い (9), 普通 (0), 悪い (0) 回答なし (1)

\*1 名が非常に良いと良い、の両方を選択。

2. 会議施設

非常に良い (26), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

3. 宿泊施設

サンマリーナホテル: 非常に良い (6), 良い (3), 普通 (1), 悪い (0)

シーサイドハウス: 非常に良い (17), 良い (0), 普通 (0), 悪い (0), 回答なし (1)

4. 食事

非常に良い (15), 良い (12), 普通 (1), 悪い (0)

5. キャンパスツアー

非常に良い (6), 良い (13), 普通 (2), 悪い (0), 参加なし (7)

6. 事務局

非常に良い (27), 良い (1), 普通 (0), 悪い (0)

7. 旅行手配

非常に良い (22), 良い (6), 普通 (0), 悪い (0)

8. 沖縄の印象

非常に良い (25), 良い (3), 普通 (0), 悪い (0)

<前シナプス機能可塑性の分子形態基盤>

日程: 平成 23 年 9 月 7 日から 9 月 9 日

回答数: 29 (講師 13, 参加者 13, 討論参加者 3)

1. 講義内容

非常に良い (29), 良い (0), 普通 (0), 悪い (0)

2. 会議施設

非常に良い (29), 良い (0), 普通 (0), 悪い (0)

3. 宿泊施設

サンマリーナホテル: 非常に良い (12), 良い (4), 普通 (0), 悪い (0)

シーサイドハウス: 非常に良い (11), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

4. 食事

非常に良い (18), 良い (11), 普通 (0), 悪い (0)

5. 水族館への遠足

非常に良い (20), 良い (7), 普通 (0), 悪い (0), 参加なし (3) \*1 名が非常に良いと良い、の両方を選択。

6. キャンパス & ラボツアー

非常に良い (12), 良い (12), 普通 (1), 悪い (0), 参加なし (4)

7. 事務局

非常に良い (27), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

8. 旅行手配

非常に良い (21), 良い (5), 普通 (1), 悪い (1), 回答なし (1)

9. 沖縄の印象

非常に良い (21), 良い (8), 普通 (0), 悪い (0)

<沖縄におけるアジア・太平洋地域のユース科学交流フォーラム>

日程: 平成 23 年 9 月 23 日から 9 月 26 日

回答数: 24 (講師 5, 参加者 19)

1. 講義内容

非常に良い (21), 良い (3), 普通 (1), 悪い (0) \*1 人が良いと普通の両方を選択。

2. 会議施設

非常に良い (23), 良い (1), 普通 (0), 悪い (0)

3. 宿泊施設

サンマリーナホテル: Excellent (2), Good (0), Fair (0), Poor (0)

リザンシーパーク: Excellent (1), Good (1), Fair (0), Poor (0)

万座ホテル: Excellent (1), Good (0), Fair (0), Poor (0)

コスタヴィスタ: Excellent (1), Good (0), Fair (0), Poor (0)

シーサイドハウス: Excellent (17), Good (1), Fair (0), Poor (0), Unanswered (1)

\*2 名の講師が 2 か所のホテルに滞在。

4. 食事

非常に良い (19), 良い (4), 普通 (0), 悪い (0)

5. キャンパスツアー & 遠足

非常に良い (17), 良い (6), 普通 (1), 悪い (1), 参加なし (1)

\*1 名が普通と悪い、の両方を選択。1 名が非常に良いと良い、の両方を選択。

6. 事務局

非常に良い (22), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

7. 旅行手配

非常に良い (19), 良い (3), 普通 (1), 悪い (0), 利用なし (1)

8. 沖縄の印象

非常に良い (21), 良い (2), 普通 (1), 悪い (0)

<分子神経解剖学コース>

日程: 平成 23 年 10 月 9 日から 10 月 21 日

回答数: 25 (講師 3, 参加者 18, アシスタント 4)

1. 講義内容

非常に良い (14), 良い (10), 普通 (0), 悪い (0), 回答なし (1)

2. 会議施設

非常に良い (23), 良い (1), 普通 (0), 悪い (0), 回答なし (2) \*1 名が非常に良いと良い、の両方を選択。

3. 宿泊施設

サンマリーナホテル: 非常に良い (3), 良い (0), 普通 (0), 悪い (0)

シーサイドハウス: 非常に良い (19), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

利用なし: (1)

4. 食事

非常に良い (6), 良い (16), 普通 (2), 悪い (0), 回答なし (1)

5. 水族館への遠足

非常に良い (6), 良い (5), 普通 (1), 悪い (0), 参加なし (13)

6. 事務局

非常に良い (20), 良い (4), 普通 (0), 悪い (0) 回答なし (1)

7. 沖縄の印象

非常に良い (18), 良い (5), 普通 (1), 悪い (0), 回答なし (1)

<第 5 回分裂と停止の細胞制御>

日程: 平成 23 年 10 月 24 日から 10 月 26 日

回答数: 21 (講師 15, 参加者 6)

1. 講義内容

非常に良い (18), 良い (3), 普通 (0), 悪い (0)

2. 会議施設

非常に良い (21), 良い (0), 普通 (0), 悪い (0)

3. 宿泊施設

サンマリーナホテル: 非常に良い (10), 良い (4), 普通 (1), 悪い (0)

シーサイドハウス: 非常に良い (3), 良い (3), 普通 (0), 悪い (0)

4. 食事

非常に良い (12), 良い (6), 普通 (2), 悪い (0)

5. キャンパスツアー & 遠足

非常に良い (11), 良い (5), 普通 (0), 悪い (0), 参加なし (5)

6. 事務局

非常に良い (19), 良い (2), 普通 (0), 悪い (0)

7. 旅行手配

非常に良い (18), 良い (1), 普通 (1), 悪い (0), 利用なし (1)

8. 沖縄の印象

非常に良い (18), 良い (3), 普通 (0), 悪い (0)





## OIST プレスリリース

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY  
 沖縄科学技術大学院大学  
 2011年10月28日

### 沖縄科学技術大学院大学創立へ

本日、政府は沖縄科学技術大学院大学学園法を本年11月1日から施行すること等を定めた政令を閣議決定しました。これは、去る10月24日に、学校法人沖縄科学技術大学院大学学園の寄附行為及び沖縄科学技術大学院大学の設置が文部科学大臣によって認可されたことを受けて行われたもので、これにより、11月1日をもって、沖縄科学技術大学院大学学園(OIST)が設立されます。

本学のジョナサン・ドーファン初代学長予定者は、「11月1日は、教育と研究の歴史において記念すべき日になるでしょう。日本政府が、素晴らしいビジョンを掲げ、世界の大学院教育に変革を起こすような新しいモデルを作ろうとしてきたことに敬意を表したいと思います。沖縄科学技術大学院大学は、国際的にも卓越した教育研究を行うことによって、沖縄の自立的発展に寄与することを目指します。」と喜びを語っています。

本学は、教員と学生の半数以上を外国人とし、教育と研究は全て英語で行う予定です。既に、生命科学、物理科学、環境科学といった分野から45名近くの世界トップクラスの教員が着任し、ここ沖縄で研究を開始しています。また、単一の研究科・専攻のみを設け、想像力がかきたえられる研究環境の下、設備・機器の共用を促進することにより、真に学際的な研究が行われる大学を目指します。2012年9月以降、世界中から選りすぐられた最優秀の学生が毎年20名ずつ、ここ沖縄にやってきます。本学の博士課程プログラムでは、それぞれの学生が、基本となる学問分野の基礎をしっかりと身に付けるとともに、学際的な研究につながる形で、個々の専門分野の知識を深めることができるように設計されています。

本学園の設立委員会合の共同議長を務めてきた有馬朗人博士(本学園の理事に就任予定)は、「閣議決定を大変嬉しく思います。沖縄科学技術大学院大学によって、科学教育の新しいモデルが世界に示されることを期待しています。日本は世界の科学技術を牽引する存在になれるのです。」と話しています。

本学の設立目的の一つが沖縄の振興と自立的発展に貢献することです。本学の想像力に溢れる頭脳と先端的な研究基盤を組み合わせることで、様々な科学的解明につながり、沖縄における技術革新の原動力にもなりえるでしょう。

同じく本学園設立委員会合の共同議長であったトーステン・ヴィーゼ博士(本学園の理事に就任予定。ロックフェラー大学名誉学長、1981年ノーベル生理学・医学賞受賞)は、「大学院大学は、その国際性と学際的なアプローチによって、科学というものの領域を広げていくことができる計り知れない可能性を秘めています。沖縄における知的・産業クラスターの形成に向けて既に取り組んでおり、科学的なイノベーションの技術移転を促進し、産業化につなげていきたいと考えています。」と話しています。

#### 沖縄科学技術大学院大学学園の設立に至る経緯

2001年6月、内閣府特命担当大臣(沖縄・北方対策、科学技術政策担当)(当時)が新大学院大学構想を提唱。

2002年3月、沖縄に国際的に卓越した教育研究を行う大学院大学を整備すること等により科学技術を振興すること等を定めた沖縄振興特別措置法が制定。

2003年4月、大学院大学建設予定地として恩納村を選定。

2004年2月、先行的な研究事業として4件のプロジェクトが採択され、うるま市の施設にて発足。

2005年3月、大学院大学の設置準備等を行う法人を設立するため、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構法案が国会で可決。

2005年8月、シドニー・ブレナー博士(2002年ノーベル生理学・医学賞)が機構の理事長として決定。翌月、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構が発足。

2007年9月、ロバート・バックマン博士が理事に就任。

2009年7月、沖縄科学技術大学院大学学園法が衆参両院での全会一致での可決を経て公布。同法によって、沖縄科学技術大学院大学について、自主性と柔軟性を重視する観点から、学校法人により設置することを定めるとともに、研究機関から大学院大学に移行するための制度的な枠組みが整えられた。

2011年3月、文部科学大臣に対し、2012年秋の大学院大学開学(学生受入れ)に向けて大学設置等に係る認可を申請。

2011年10月24日、同大臣による認可。

2011年11月1日、沖縄科学技術大学院大学学園法施行により沖縄科学技術大学院大学学園設立

本件問い合わせ先

〒904-0495 沖縄県恩納郡恩納村字谷茶 1919-1 Phone. 098-966-2389 Fax. 098-966-2887 <http://www.oist.jp>  
 沖縄科学技術大学院大学  
 (沖縄科学技術研究基盤整備機構 総務グループコミュニケーション広報課) 広報担当:名取 薫

## 学生支援パッケージ（案）の概要

### 1. 生活支援

リサーチアシスタント（RA）に認められる学生に対して、年間240万円の手当を支給する。フルタイムの学生は全員この支援を受ける資格がある。

経済的な生活支援の継続については、毎年度、予算状況を確認の上で決定する。

### 2. 授業料

上記の240万円には、授業料が含まれる。授業料の金額は未定であるが、60万円程度になる予定である。この場合、支給額の内訳は以下のとおりとなる。

240万円＝授業料60万円+RA手当180万円

RA手当の満足な水準を維持するために、上記に加え、60万円のRA手当として他の財源（科研費等）を充てる予定である。

従って、授業料は他の財源が十分にあることを条件に学園が負担する。

### 3. 住宅

学生は、RA手当から家賃の支払いを行う。ビレッジゾーン内にあるアパートの家賃は、国立大学における家賃水準より比較的高くなっている（PPP（民間資金活用方式）により設定されている家賃（月額）は、1LDKで68,000円、2LDKで100,000円）。そのため、学生が負担する家賃が国立大学並みの水準となるよう、学生向けの家賃を調整している。

OIST 大学院大学説明会スケジュール  
(2011年9月～12月)

月日	曜日	時間帯	予 定
2011/9/10	土	13:00-15:00	OIST 学校説明会： 東京大学駒場キャンパス
2011/9/15 - 2011/9/17	木～土	9:00-18:00	第 34 回日本神経科学大会 (パシフィコ横浜)
2011/9/17	土	10:00-17:00	平成 23 年度日本留学フェア(韓国・ソウル)
2011/9/18	土	12:00-18:00	平成 23 年度日本留学フェア(韓国・釜山)
2011/10/8	土	9:00-16:00	平成 23 年度日本留学フェア(インドネシア・スラバヤ)
2011/10/9	日	10:00-17:00	平成 23 年度日本留学フェア(インドネシア・ジャカルタ)
2011/10/15 - 2011/10/16	土～日	9:00-16:00	平成 23 年度日本留学フェア(中国・北京)
2011/10/22 - 2011/10/23	土～日	10:00-16:00	平成 23 年度日本留学フェア(中国・上海)
2011/10/29	土	10:00-16:00	平成 23 年度日本留学フェア(ベトナム・ハノイ)
2011/10/30	日	10:00-16:00	平成 23 年度日本留学フェア(ベトナム・ホーチミン)
2011/11/30	水	14:00-16:00	OIST 学校説明会：東京大学本郷キャンパス 山上会館
2011/12/03	土	13:00	2011 年度米国細胞生物学会 (ASCB) 大学院フェア コロラド州デンバー
2011/12/13 - 2011/12/16	火～金	9:00-17:00	第 34 回日本分子生物学会年会 (パシフィコ横浜)



## OIST プレスリリース

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY  
 沖縄科学技術大学院大学  
 2011年11月19日

### 沖縄科学技術大学院大学学園の創立式典を挙げる

沖縄科学技術大学院大学の設置等が文部科学大臣によって認可され、沖縄科学技術大学院大学学園法が施行されたことにより、平成 23 年 11 月 1 日、学校法人沖縄科学技術大学院大学学園が設立されました。

本日、本学園は、沖縄県内を始め日本全国、更には海外から約 500 名の御来賓の皆様にご出席いただき、OIST キャンパスにて、沖縄科学技術大学院大学学園創立記念式典を開催しました。あいにく天候には恵まれませんでしたが、川端達夫内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）、仲井眞弘多沖縄県知事、本学園理事の有馬朗人博士から、それぞれ御挨拶をいただくとともに、マサチューセッツ工科大学 (MIT) 名誉学長のチャールズ・ベスト博士より基調講演を賜り、会場は陽が差したように祝賀ムードに包まれました。

最初に挨拶に立った有馬博士は、「沖縄科学技術大学院大学が琉球大学等と研究教育で大いに協力し、沖縄の将来、特に沖縄の若い人々に希望を与え、日本の大学の国際化に対し優れた標本になり、世界の人類のため大きな活躍をして下さることを祈念します。」と強い思いを語られました。

川端内閣府特命担当大臣は、「科学技術は人類の夢を実現します。私は、この大学院大学及び沖縄振興に責任を負う大臣として、世界の科学技術の発展とともに沖縄の振興に寄与するという沖縄科学技術大学院大学の目的の実現、及び沖縄の一層の発展に向け、学園並びに本日お集まりの皆さまとの緊密な連携の下に、全力を尽くしてまいります所存です。」と述べられました。

仲井眞沖縄県知事は、「本日お集まりの皆様方には、この創立記念式典を機に大学院大学や沖縄との連携をさらに深めていただき、沖縄科学技術大学院大学が沖縄発の科学技術イノベーションの原動力となることを祈念します。」と本学園に期待を寄せられました。

ベスト博士は、「ドーファン学長にお祝いを申し上げ、この 21 世紀の大学を力強く、かつ先見の明をもって設立したことに対して、沖縄県民の皆さんと日本政府の前向きな考えに敬意を表します。OIST は沖縄で生まれ、ここで育まれます。年月と共に、沖縄に大きな恩恵をもたらすでしょう。」という期待を込めた言葉で基調講演を締めくくりました。

御来賓の挨拶等に続いて、沖縄文化と沖縄科学技術大学院大学の最先端の研究活動を表現したダンスパフォーマンスが披露されました。

この式典に先立ち、本学園の管理運営上、重要な役割を果たす二つの機関の初会合が行われました。11月17日に開催された評議員会と、翌日18日に開催された理事会です。

11月18日に行われた第1回理事会では、本学の教育研究や経営に関する様々な点について詳細な報告が行われました。また、同理事会の議長と副議長が選任され、初代議長にはトーステン・ヴィーゼル博士が、副議長には有馬朗人博士がそれぞれ就任しました。理事会では、大学院大学設置認可申請が順調に進み、無事11月1日に大学院大学が設置されたことについて、メンバーから賛辞の言葉が寄せられました。特に、優秀な教員の採用が順調に進められたことについて、ヴィーゼル博士は、「OIST が内定を出した 27 名のうち、25 名もの採用を決定することができた。これは、学術界において極めて稀なことだ」と述べました。

11月17日に開催された評議員会は、国内外の名だたる有識者によって構成されています（評議員会の構成員については添付資料をご参照下さい）。評議員会は、大学院大学の運営及び教育研究に関する幅広い事項について、学園の役員及び理事会からの諮問に答え、意見を述べる役目をもっています。今回の会合では、以下の4つの分科会が設置されました。

- ・ 大学運営分科会（分科会長：アルブレヒト・ワグナー博士（ドイツ電子シンクロトン名誉所長））
- ・ 予算・会計分科会（分科会長：梶山千里博士（福岡女子大学学長・理事長））
- ・ 学術・研究分科会（分科会長：スティーブン・ハイマン博士（前ハーバード大学プロボスト））
- ・ 沖縄の自立的発展分科会（分科会長：平啓介博士（琉球大学顧問））

ジョナサン・ドーファン学長はこの数日間を振り返り、「理事会及び評議員会の初会合では、有益で建設的な審議が行われました。そして何より、これまで御支援頂いた皆様と共に沖縄科学技術大学院大学の創立を祝うことができました。この記念すべき式典に、沖縄県内を始め、日本全国、更には世界各地から御出席いただいた皆様一人一人に心より御礼を申し上げます。科学技術の教育分野における新たなグローバルモデルの始まりを記念する日となりました。」と締めくくりました。

本件問い合わせ先

〒904-0495 沖縄県国頭郡恩納村字谷兼 1919-1 Phone. 098-966-2389 Fax. 098-966-2887 <http://www.oist.jp>

沖縄科学技術大学院大学

コミュニケーション・広報部 アシスタントマネージャー（メディアセクションリーダー） 名取 薫

沖縄科学技術大学院大学学園創立記念式典

2011年11月19日

イメージをクリックすると、新しいウィンドウから高解像度写真をダウンロードすることができます。

	ジョナサン・ドーフアン博士		有馬朗人博士		創立記念式典会場
	川端達夫 沖縄県知事		稲嶺重一 前沖縄県知事		仲井眞弘 多摩環境知事
	チャールズ・ベスト博士		Churros ヒップホップダンサーズ		(手前から) ジョナサン・ドーフアン学長、川端達夫知事、仲井眞弘多知事
	阿部秋生 休日のアキさん				
	創作集団レキオスのアキさん		博士		(奥から)有馬朗人博士、シドニー・ブレナー博士、トーステン・ヴィーゼル
					猿渡大獅 子太鼓の アキさん

平成23事業年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

随意契約と平成19-23年度に締結した契約の状況

(単位:件、億円)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(37.8%) 79	(89.0%) 79.69	(76.4%) 149	(91.4%) 73.61	(76.7%) 165	(89.7%) 87.37	(86.1%) 167	(90.8%) 89.23	(87.4%) 132	(89.4%) 33.05	(80.0%) 156	(91.5%) 73.73
企画競争・公募	(4.3%) 9	(2.3%) 2.06	(6.2%) 12	(4.7%) 3.75	(5.6%) 12	(3.5%) 3.38	(3.1%) 6	(4.4%) 4.35	(2.6%) 4	(2.1%) 0.76	(5.6%) 11	(4.6%) 3.74
競争性のある契約 (小計)	(42.1%) 88	(91.3%) 81.75	(82.6%) 161	(96.1%) 77.36	(82.3%) 177	(93.2%) 90.75	(89.2%) 173	(95.2%) 93.58	(90.1%) 136	(91.4%) 33.81	(85.6%) 167	(96.2%) 77.47
競争性のない随意 契約	(57.9%) 121	(8.7%) 7.78	(17.4%) 34	(3.9%) 3.17	(17.7%) 38	(6.8%) 6.62	(10.8%) 21	(4.8%) 4.70	(9.9%) 15	(8.6%) 3.17	(14.4%) 28	(3.8%) 3.08
合計	(100.0%) 209	(100.0%) 89.53	(100.0%) 195	(100.0%) 80.54	(100.0%) 215	(100.0%) 97.37	(100.0%) 194	(100.0%) 98.27	(100.0%) 151	(100.0%) 36.98	(100.0%) 195	(100.0%) 80.54

# 【会計検査院による指摘事項】警備業務等に係る予定価格の算定について

添付資料  
#22-2

## OIST 予定価格調書

## 会計検査院 修正計算

ア 深夜勤務の割増額の算出等

直接人件費の算式を誤って適用していた。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{深夜勤務に係る時間帯に含む直接人件費} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{日割基礎単価} \\ \times \text{ポスト数} \\ \times \text{業務日数} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{割増基礎単価} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{日割基礎単価} \\ \times \text{警備ポスト数} \\ \times \text{業務日数} \\ \hline \end{array}$$

割増基礎単価に100分の25を乗じて計算するべきだった。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{深夜勤務に係る時間帯に含む直接人件費} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{日割基礎単価} \\ \times \text{ポスト数} \\ \times \text{業務日数} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{割増基礎単価} \\ \times \frac{100}{25} \\ \times \begin{array}{|c|} \hline \text{日割基礎単価} \\ \times \text{警備ポスト数} \\ \times \text{業務日数} \\ \hline \end{array} \\ \hline \end{array} = 28.7 \text{ 百万円}$$

イ 休憩時間の積算

日割基礎単価＝勤務時間8時間に1時間の休憩を含むとした。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{8時間} \\ \text{日割基礎単価} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{8時間} \\ \text{休憩1時間} \\ \hline \end{array}$$

勤務時間8時間から休憩時間を減じて計算するべきだった。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{8時間} \\ \text{日割基礎単価} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{7時間} \\ \text{日割基礎単価} \\ \times \frac{7}{8} \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|} \hline \text{1時間の休憩は除外} \\ \hline \end{array} = 16.0 \text{ 百万円}$$

ウ 交替要員の積算

交替要員を各時間帯に1名ずつ積算していた。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{24時間(1日の勤務)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{8:00-16:00} \\ \text{警備員A} \\ \text{警備員B} \\ \text{警備員C} \\ \text{交替要員1} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{16:00-0:00} \\ \text{警備員D} \\ \text{警備員E} \\ \text{警備員F} \\ \text{交替要員2} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{0:00-8:00} \\ \text{警備員E} \\ \text{警備員F} \\ \text{警備員G} \\ \text{交替要員3} \\ \hline \end{array}$$

当該交替要員は配置された実績が無く、必要なかった。

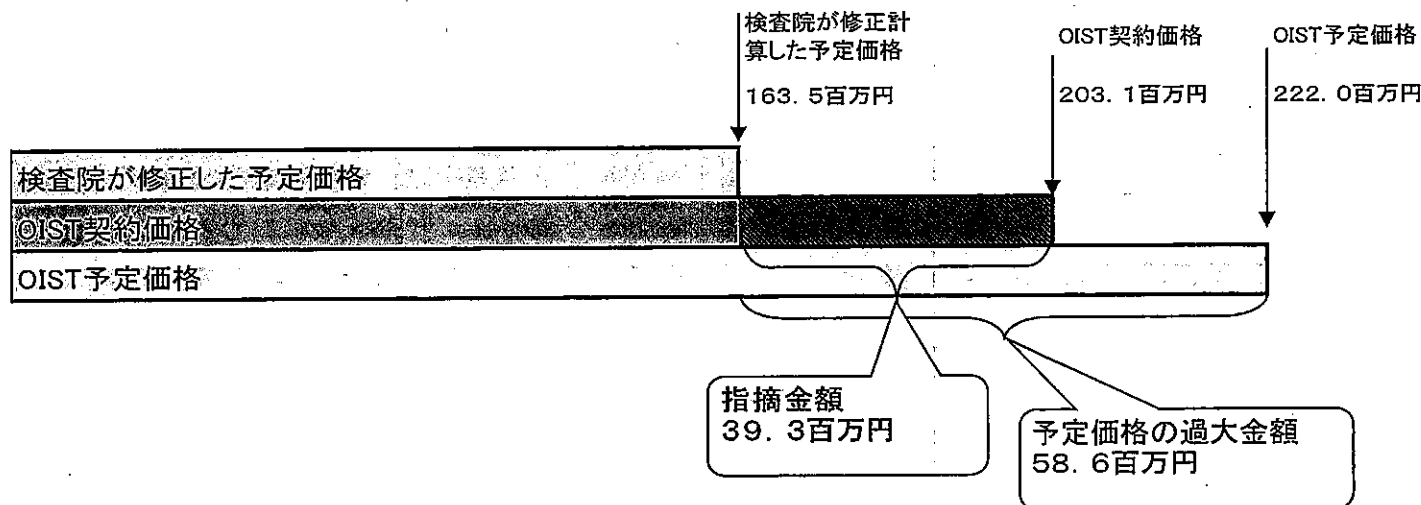
$$\begin{array}{|c|} \hline \text{24時間(1日の勤務)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{8:00-16:00} \\ \text{警備員A} \\ \text{警備員B} \\ \text{警備員C} \\ \text{交替要員1} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{16:00-0:00} \\ \text{警備員D} \\ \text{警備員E} \\ \text{警備員F} \\ \text{交替要員2} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{0:00-8:00} \\ \text{警備員E} \\ \text{警備員F} \\ \text{警備員G} \\ \text{交替要員3} \\ \hline \end{array} = 13.9 \text{ 百万円}$$

過大に算定されていた予定価格合計(3カ年分、計6契約) = 58.6百万円

会計検査院は、「このような事態が生じていたのは、機構において、予定価格の積算にあたり、直接人件費に係る算定内容に対する審査及び確認が十分でなかったことなどによると認められる」としている。

## 指摘金額(割高となっていた契約額)と改善策について

本件警備業務では、入札を実施しているため、予定価格よりも低い金額で契約している。今回の会計検査院による指摘金額は、予定価格の過大金額ではなく、実際の契約額と検査院が修正計算した予定価格との差額(下図の赤色部分)となる。



端数処理等のため、合計と内訳が一致しないことがある。

再発防止策として、以下の措置を講ずる。

- 1) アドミニストレイティブ・コンプライアンス担当副学長を置き、その下で、調達手続きの検証を行うなど、内部監査機能を強化する。
- 2) 国の機関、国立大学法人等が開催する外部の会計研修に継続的に職員を派遣し、会計・調達ルールに精通した人材の育成を図る。
- 3) 内部においては、調達を要請する部署及び契約部署職員向けに会計・調達手続きの説明会を開催し、その周知徹底を図る。



一覧表

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構 平成23年度における調達について(一覧表)

契約担当官の指名並びにその所属する部局の名称及び住所(独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構 理事長 シドニー・ブレナー 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1)

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率%	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再就職した役員数	備考
1	安全キャビネット性能検査 一式	平成23年4月1日	1,868,580	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	有限会社協和理研 沖縄県島尻郡与那原町上与那原397-1	-	2	-		
2	動象管理システム保守・運用 一式	平成23年4月1日	2,520,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	HOYAサービス株式会社 東京都新宿区高田馬場1丁目29番9号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
3	給与計算システムFX-Ware保守/運用処理	平成23年4月1日	1,252,125	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	みずほ情報総研株式会社 大阪府大阪市中央区今橋四丁目2番1号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
4	Web of Science 利用権一式の購入	平成23年4月1日	4,200,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社紀伊園書店 福岡県福岡市博多区博多駅中央街2-1	-	1	当機構の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
5	実験動物飼育管理・環境検査・モニタリング委託	平成23年4月1日	40,636,470	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ケー・エー・シー 京都府京都市中京区西ノ京西月先町40番地	-	1	動物施設の維持管理、実験機器の操作等を含むものであり、供給者が交代した場合、社員教育など全施設の業者の負担において行うことになり、新規の業者が労力、資金の提供に消極的になってしまつたため。		▲
6	自動分注装置BiomekFXの保守 一式	平成23年4月1日	3,480,120	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
7	各拠点間を接続するための回線サービス 一式	平成23年4月1日	13,797,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄通信ネットワーク株式会社 沖縄県那覇市東町4番地1	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
8	GCS3000TGシステムの保守 一式	平成23年4月1日	2,588,250	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
9	カールツァイス社製顕微鏡の保守1 一式	平成23年4月1日	10,309,950	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
10	カールツァイス社製顕微鏡の保守2 一式	平成23年4月1日	4,911,165	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
11	生物顕微鏡TRF-C1Siの保守 一式	平成23年4月1日	1,995,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社猪原商会沖縄営業所 沖縄県那覇市久米1丁目7番10号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
12	ロシュシーケンサーの保守 一式	平成23年4月1日	17,664,885	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
13	走査型多光子レーザー顕微鏡システムの保守 一式	平成23年4月1日	11,774,490	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社中央医療器 沖縄県島尻郡南風原町字津里409番地の5	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
14	QSTAR ELITEの保守 一式	平成23年4月1日	1,761,900	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
15	総合業務システム保守・運用サービス一式	平成23年4月1日	2,625,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	NECネクサソリューションズ株式会社 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
16	分子間相互作用解析システムの保守 一式	平成23年4月1日	2,310,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社 ロジックパイオ 大阪府茨木市中穂積3-14-10	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 <sup>94</sup>	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再就職した役員数	備考
17	×繰回折装置保守	平成23年4月1日	4,085,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社 ロジックバイオ 大阪府茨木市中穂積3-14-10	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
18	ネットワーク機器保守サービス 一式	平成23年4月1日	3,654,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	三井情報株式会社 東京都港区愛宕二丁目5番地1号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
19	財務会計業務に関するコンサルタント業務 H23年度	平成23年4月1日	4,630,500	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	新日本有限責任監査法人 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル	-	1	前年度からの継続案件で、かつ専門性の高い契約であり、他の業者が新規参入に消極的になってしまったため。		▲
20	財産目録に関する監査業務一式	平成23年4月1日	3,349,500	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	新日本有限責任監査法人 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		▲
21	火災保険契約 一式	平成23年4月1日	11,525,870	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	日本興亜損害保険株式会社 東京都千代田区霞が関3-7-3	-	3	-		
22	キャビラリーシーケンサの保守 一式	平成23年4月1日	11,947,320	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県高城郡南風原町宇津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
23	ハイブリッドフーリエ変換型質量分析装置の保守	平成23年4月1日	19,444,110	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ウインクス 大阪府茨木市上穂積町4-24	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
24	排水水質検査業務 一式	平成23年4月1日	3,402,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社南西環境研究所 沖縄県中頭郡西原町宇東崎4-4	-	3	-		
25	エスエル社製排水処理システム保全業務 一式	平成23年4月1日	7,938,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社エス・エル 大阪府大阪市福島区野田5丁目17番22号	-	2	-		
26	特別高圧及び高圧受変電設備保全業務 一式	平成23年4月1日	8,820,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社沖縄ダイケン 沖縄県浦添市牧港2-54-2	-	3	-		
27	A重油の調達 その1	平成23年4月1日	80.43円/L	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	エッカ石油株式会社 沖縄県浦添市牧港3-3-2	-	2	-		
28	施設・設備保全業務 一式	平成23年4月1日	142,712,325	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄ビルメンテナンス株式会社 沖縄県那覇市環2丁目8番18号	-	6	-		▲
29	山武社製自動制御保全業務 一式	平成23年4月1日	16,758,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社山武 ビルシステムカバール九州支店 福岡県福岡市博多区冷泉町2番1号	-	3	-		
30	LMDレーザーマイクロディセクションシステムの保守 一式	平成23年4月1日	1,050,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県高城郡南風原町宇津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
31	自動細胞解析分離装置(BD FACSCalibur)の保守 一式	平成23年4月1日	1,197,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県高城郡南風原町宇津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
32	生体分子精製用クロマトグラフィシステムの保守 一式	平成23年4月1日	1,365,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ロジックバイオ 大阪府茨木市中穂積3-14-10	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
33	MS4及びHITS-PALの保守 一式	平成23年4月1日	1,134,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄ノボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
34	自動細胞解析分離装置(BD FACSAria)の保守 一式	平成23年4月1日	1,417,500	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県高城郡南風原町宇津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 %	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再就職した役員数	備考
35	High Performance Computerの保守	平成23年4月1日	1,414,700	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	新日鉄リソリューションズ株式会社 東京都中央区新川2丁目27番1号	-	4	-		
36	ミリオバ機器保守1 一式	平成23年4月1日	1,596,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
37	ミリオバ機器保守2 一式	平成23年4月1日	1,895,250	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町宇津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
38	オートクレープの保守 一式	平成23年4月1日	1,211,700	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
39	混合ガスの購入	平成23年4月1日	25,200/本	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社オカノ 沖縄県那覇市安謝1丁目23番8号	-	1	当機構の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
40	LPガスの購入	平成23年4月1日	200.55円/m <sup>3</sup>	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社りゅうせき 沖縄県浦添市西洲2丁目2番3号	-	4	-		
41	ワークショップのケータリング手配業務	平成23年4月1日	朝食1,680円 昼食1,500円 夕食3,455円 レゼンダ4,200円 ラフホック11,800円	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社KPG HOTEL & RESORT 長崎県長崎市伊王島町1丁目甲3277番地7	-	4	-		
42	ワークショップ宿泊施設手配業務	平成23年4月1日	7,239,750	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	サンマリーナ・オパレーションズ株式会社 沖縄県恩納村富室68番地1	-	3	-		
43	新財務会計システム導入支援及び連携システム構築支援(その2)	平成23年4月1日	12,075,000	随契	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ビジネスブレイン太田昭和 東京都港区南麻布2-12-3	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 前年度に企画競争方式により業者選定された契約と密接に関連する業務であるため。	-	-		
44	H23年度沖縄県工業技術センター賃貸借	平成23年4月1日	3,965,843	随契	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄県 工業技術センター 沖縄県うるま市市崎12-2	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 研究実施場所の賃貸借契約であり、当該賃貸借物件でなければ研究目的を達成できないため	-	-		
45	H23年度沖縄県健康バイオテクノロジーセンター賃貸借	平成23年4月1日	5,342,400	随契	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社トロピカルテクノセンター 沖縄県うるま市市崎5-1	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 研究実施場所の賃貸借契約であり、当該賃貸借物件でなければ研究目的を達成できないため	-	-		
46	H23年度沖縄県科学技術・研究交流センター賃貸借	平成23年4月1日	28,105,656	随契	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	財団法人沖縄科学技術振興センター 沖縄県那覇市旭町1番地	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 研究実施場所の賃貸借契約であり、当該賃貸借物件でなければ研究目的を達成できないため	-	-		
47	図書(電子ジャーナルElsevier/ScienceDirect)	平成23年4月1日	32,860,807	随契	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	Elsevier B.V. 1043NX Amsterdam, Netherlands	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 当該電子書籍はオランダ・エルゼビア・ビー・ビー社のみから提供されているため	-	-		
48	大型計算機システムの賃借	平成23年4月1日	4,036,000	随契	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	国立大学法人京都大学 学術情報メディアセンター 京都府左京区吉田本町	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 機構の研究目的を達成することが可能なのは、同大学所在の大型電子計算機のみであるため。	-	-		
49	研究交流センター 電気料	平成23年4月1日	18,048,653	随契	-	-	沖縄電力株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 当該地域で唯一の供給者であるため	-	-		
50	研究棟1及びセンター棟 電気料	平成23年4月1日	127,589,791	随契	-	-	沖縄電力株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目2番1号	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 当該地域で唯一の供給者であるため	-	-		
51	沖縄科学技術大学院大学 環境モニタリング調査(平成23年度)	平成23年4月7日	39,900,000	公募	40,057,500	99.6%	日本工営株式会社・株式会社イーエーシー 共同 沖縄県那覇市金城5-5-8 2階	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 (新築公募型プロポーザル方式による随契契約)	1	前年度の業務を当該業者が受注しており、新規の業者が適格者になってしまったため。		A

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率%	契約者の名称及び住所	随とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再就職した役員数	備考
52	沖縄科学技術大学院大学 開発行為変更許可申請等業務 (平成23年度)	平成23年4月7日	25,158,000	随契	25,410,000	99.0%	株式会社 オオバ 沖縄支店 沖縄県那覇市前島3-25-1とまりんB1	会計規程第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 元素務を参加者確認型公募方式により業者選定 する際に、元素務に直接関係する業務として本業 務を含めて選定を行っている	-	-		
53	沖縄科学技術大学院大学 研究棟2新築エレベータ工事	平成23年4月20日	81,375,000	一般	105,417,900	77.2%	沖縄東芝エレベータ株式会社 沖縄県那覇市若狭1-3-2	-	3	-		▲
54	沖縄科学技術大学院大学 基幹環境整備(共同溝)工事	平成23年5月2日	75,600,000	一般	78,258,500	96.6%	合資会社 平安名組 沖縄県国頭郡恩納村字前兼久54番地の1	-	41	-		▲
55	沖縄科学技術大学院大学 インフラ等(6工区他)設計業務	平成23年5月2日	20,685,000	公募	20,758,500	99.6%	日建設計/コンパニ/アソシエイ/国建共同 体 代表者 株式会社 日建設計 東京都千代田区飯田橋2丁目18番3号	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 (参加者確認型公募による随契契約)	0	本契約に密接に関連する業務を当該業者が受 注しており、新規の業者が明確的になってしま うため。		▲
56	InsilicoSim GUIのJavaを用いた再設計ならびに拡 張開発一式	平成23年5月13日	2,989,875	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社イーサー 沖縄県那覇市重川1-2-7(新垣ビル)	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業 者が他になく、結果的に1者による応札となった もの。		
57	BioJapan 2011展示会ブース賃借料	平成23年5月28日	1,407,000	随契	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社日経BP 東京都港区白金1-17-3	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 機材が求める展示会出版のための同種同質の サービスが他にないため。	-	-		
58	マルチ電機アレーシステムアップグレード	平成23年5月27日	4,200,000	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器 の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者 が限定されてしまったため。		
59	ビル用マルチパッケージ型空調機一式の購入	平成23年5月27日	2,047,500	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	ダイダイン株式会社九州支社 福岡市中央区警固3丁目1番24号	-	2	-		
60	冷却水処理薬剤の購入	平成23年5月27日	1,995円/L	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄環境企画株式会社 沖縄県那覇市兼子真地183番地	-	2	-		
61	マイクロアレイスキャナ保守一式	平成23年5月27日	1,277,850	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機器の供 給者又はメーカーの代理店しか応札できないた め。		
62	税務申告書作成及び税務に関するコンサルタント 業務一式	平成23年5月27日	1,881,650	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	KPMG税理士法人 東京都港区六本木1丁目6番1号	-	2	-		▲
63	作業環境測定 一式	平成23年5月31日	1,995,000	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社沖縄環境保全研究所 沖縄県うるま市字州崎7-11	-	3	-		
64	沖縄科学技術大学院大学 基幹環境整備(立体駐車場)工事	平成23年6月1日	344,400,000	一般	387,450,000	88.9%	飯沼組・韓半テクノス組特定施設工事 共同企業体 沖縄県那覇市久茂地三丁目21番1号	-	5	-		▲
65	OISDコマー及びGSM作成業務 一式	平成23年6月1日	4,797,975	企画	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社TCD 兵庫県芦屋市春日町7-19	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 (企画競争コンペティション方式による随契契約)	9	-		▲
66	クリエーション・コア京都御車庫施設賃借	平成23年6月1日	14,086,800	随契	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	独立行政法人中小企業基盤整備機構 大阪府大阪市中央区大手前1-7-31	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 研究実施場所の賃貸借契約であり、当該賃貸借 物件でなければ研究目的を達成できないため	-	-		
67	透過型電子顕微鏡用恒温低温ブース一式	平成23年6月6日	35,910,000	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代 理店であり、必然的に供給可能な業者が限定さ れてしまったため。		
68	刈エリョコ7京都御車 ラボ設置業務 一式	平成23年6月6日	6,037,500	一般	同種の他の契約の予定 価格を参照させるおそれ があるため公表しない	-	西川計測株式会社 沖縄県那覇市久茂地1-12-12	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業 者が他になく、結果的に1者による応札となった もの。		

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 %	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ有価証券の提供	備考
69	放射線取扱施設管理システムの保守 一式	平成23年6月10日	1,626,450	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	富士電機株式会社 福岡県福岡市博多区店屋町5-18 博多NSビル	-	1	納入元による保守契約が必須であり、機種の供給者又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
70	超低温フリーザー 一式の購入	平成23年6月24日	3,942,960	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町宇津嘉山1582	-	3	-		
71	Genome Browserのセットアップ及びデータ変換一式	平成23年6月24日	2,940,000	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	アクシオヘリクス株式会社 沖縄県那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
72	A重油の調達 その2	平成23年6月24日	72.45円/L	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社りゅうせき 沖縄県浦添市西洲2-2-3	-	3	-		
73	沖縄科学技術大学院大学 基幹環境整備(講堂排煙設備)工事	平成23年6月28日	6,247,500	一般	7,119,000	87.8%	高砂熱学工業株式会社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地5	-	3	-		▲
74	核磁気共鳴装置の賃借 一式	平成23年7月1日	3,780,000	随契	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	フルカー・バイオスピン株式会社 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-29	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 当該機器を賃貸可能な者は契約相手方のみであり、競争を許さないため。	-	-		
75	FIB-SEMデュアルビーム装置 一式の購入	平成23年7月8日	199,500,000	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町宇津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまったため。		
76	人事給与システムインフラ構築業務一式	平成23年7月8日	1,764,000	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ニッセイコム 東京都品川区大井1-47-1	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
77	沖縄科学技術大学院大学 図書室用図書一式の購入(A)	平成23年7月8日	6,009,013	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ニュートリノ 東京都調布市布田1-44-3	-	3	-		
78	沖縄科学技術大学院大学 図書室用図書一式の購入(B)	平成23年7月8日	3,738,000	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ニュートリノ 東京都調布市布田1-44-3	-	3	-		
79	講堂客席の調達一式	平成23年7月8日	24,885,000	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社コトブキ 東京都千代田区神田駿河台1-2-1	-	2	-		
80	沖縄科学技術大学院大学 土木工事監督支援業務(平成23年度)	平成23年7月12日	8,820,000	一般	8,888,250	99.2%	日建設計シビル・日建設計共同体 大阪府中央区高麗橋4丁目6番2号	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		▲
81	沖縄科学技術大学院大学 基幹環境整備(非常用発電設備(2号機))工事	平成23年7月15日	168,000,000	一般	222,264,000	75.6%	東光・ヤンマー沖縄特定建設工事共同企業体 福岡県福岡市中央区薬院3丁目15番6号	-	5	-		▲
82	沖縄科学技術大学院大学 研究棟2新営その他工事(その2)	平成23年7月22日	519,750,000	一般	520,968,000	99.8%	西松建設株式会社 東京都港区虎ノ門一丁目20番10号	-	1	本契約に密接に関連する業務を当該業者が受注しており、新規の業者が調制的になつてしまうため。		▲
83	沖縄科学技術大学院大学 研究棟1B階電源室B471 改修工事	平成23年7月25日	40,530,000	一般	42,580,050	95.2%	株式会社 三晃空調 大阪府北区西天満3丁目13番20号	-	2	-		▲
84	超低温フリーザー他 一式の購入	平成23年8月2日	8,917,965	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	2	-		
85	微小信号記録解析システム 一式の購入	平成23年8月8日	6,095,250	一般	同種の他の契約の予定価格を顕在させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまったため。		
86	沖縄科学技術大学院大学 研究棟1B階FIB・電源室(B460)改修工事	平成23年8月10日	17,172,750	一般	18,060,000	95.1%	株式会社 神本工業 沖縄県沖縄市美里6-5-1	-	3	-		▲

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率%	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再取 置した 数量	備考
87	高精細画像解析ソフトウェア 一式の購入	平成23年8月12日	2,743,850	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ポサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ポサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
88	Roche FLX シーケンサーアップグレードキット 一式の購入	平成23年8月12日	9,746,100	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ポサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ポサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
89	原子間力プローブ顕微鏡システム 一式の購入	平成23年8月12日	18,856,950	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社アサイラムテクノロジー 東京都文京区湯島3-20-12	-	1	(株)アサイラムテクノロジーは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
90	太陽光発電評価システム 一式の購入	平成23年8月17日	5,234,292	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社日本レーザ 東京都新宿区西早稲田2-14-1	-	1	(株)日本レーザは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
91	(コストオン方式)研究棟2実験器具等の調達	平成23年8月18日	176,400,000	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社J. フロント建築 大阪府大阪市心斎橋1丁目7番1号	-	3	-		▲
92	沖縄科学技術大学院大学 基幹環境整備(道路建設配管等)工事(その4)	平成23年8月18日	178,500,000	一般	212,047,500	84.2%	有限会社 許田組 沖縄県名護市宇原堂224番地5	-	11	-		▲
93	インキュベーターシャーカ 一式の購入	平成23年8月19日	4,032,000	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ポサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	2	-		
94	インピボ電気生理測定システム 一式の購入	平成23年8月19日	4,478,250	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ポサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	2	-		
95	3Dプロジェクター 一式の購入	平成23年8月19日	3,591,000	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ロジックバイオ 大阪府茨木市中環境3-14-10	-	3	-		
96	蛍光実体顕微鏡システム 一式の購入	平成23年8月19日	3,372,600	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ポサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ポサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
97	パッチクランプアンプ 一式の購入	平成23年8月19日	2,499,000	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社otobe 愛知県額田郡幸田町桐山橋手27-1	-	1	(株)otobeは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
98	高速高解像度カメラ 一式の購入	平成23年8月19日	2,895,984	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社東京インストルメンツ 東京都江戸川区西葛西6-18-14	-	1	(株)東京インストルメンツは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
99	高速液体クロマトグラフ 一式の購入	平成23年8月19日	4,764,900	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
100	神経細胞インピボ測定システム 一式の購入	平成23年8月22日	8,293,845	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社フジオテック 東京都千代田区若本町1丁目6番3号	-	1	(株)フジオテックは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
101	A重油の調達 その3	平成23年8月24日	62.37円/L	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社りゆうせき 沖縄県浦添市西洲2-2-3	-	4	-		
102	沖縄科学技術大学院大学 業務系サーバー 一式の購入	平成23年8月24日	11,865,000	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	新日鉄ソリューションズ株式会社 東京都中央区新川2丁目27番1号	-	2	-		
103	クローズドダイレクトスプレーインターフェース 一式の購入	平成23年8月26日	2,824,500	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社ウインクス 京都府宇治市伊勢田町名木2丁目1番地の233	-	1	(株)ウインクスは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
104	自動DNA断片ゲル抽出システム 一式の購入	平成23年8月26日	3,213,000	一般	同種の他の契約の予定価格を照準させるおそれがあるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 %	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ専横した役員数	備考
105	沖縄科学技術大学院大学 基幹環境整備(給水設備)工事	平成23年8月29日	25,908,750	一般	33,600,000	77.1%	有限会社 日向工業 沖縄県那覇市首里大名町1丁目346番	-	4	-		▲
106	代謝ネットワーク解析システム 一式の購入	平成23年8月31日	17,850,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
107	PhysioDesignerのGUI APIの改良開発 一式	平成23年8月31日	3,000,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社シー・アール・シー 沖縄県那覇市兼川3丁目2番4号拓南ビル2F	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
108	インビボ電気生理測定システム 一式の購入	平成23年8月31日	12,877,830	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社フィジオテック 東京都千代田区岩本町1丁目6番3号	-	2	-		
109	超高速液体クロマトグラフ 一式の購入	平成23年8月31日	12,928,650	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
110	半導体特性評価システム 一式の購入	平成23年8月31日	5,932,500	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	ケースレー・インストルメンツ株式会社 東京都港区海岸1-11-1ニューピアアー竹芝ノースタワー	-	1	ケースレー・インストルメンツ(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
111	High Performance Computer 一式の購入	平成23年8月31日	245,700,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	新日鉄ソリューションズ株式会社 東京都中央区新川2丁目27番1号	-	3	-		
112	大学院大学メインアクセス周辺用地取得	平成23年8月31日	36,980,013	随契	-	-	内閣府沖縄総合事務局 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号	金計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号及び第6号 因から施設整備用地を直接買い入れる契約	-	-		
113	多光子専用対物レンズ 一式の購入	平成23年9月7日	2,060,520	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社中央医療器 沖縄県島尻郡南風原町字神里409番地の5	-	1	(株)中央医療器は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
114	シャトルバス運行業務 一式	平成23年9月21日	2,394,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	有限会社ハイウェイ沖縄 沖縄県那覇市具志3丁目13番地10号	-	2	-		▲
115	無脊椎動物トラッキングシステム 一式の購入	平成23年9月9日	8,596,192	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社中央医療器 沖縄県島尻郡南風原町字神里409番地の5	-	1	(株)中央医療器は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
116	マイクロソフト製品に関する調達 一式	平成23年9月9日	1,806,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社 オーシーシー 沖縄県浦添市沢底2-17-1	-	2	-		
117	サーマルサイクラー 一式の購入	平成23年9月12日	4,032,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
118	潮流測定装置 一式の購入	平成23年9月16日	11,089,890	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
119	クライオミクロームシステム 一式の購入	平成23年9月16日	22,228,164	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
120	液体窒素冷凍保存容器 一式の購入	平成23年9月16日	5,989,200	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
121	可動式顕微鏡実験システム 一式の購入	平成23年9月16日	16,653,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社otoba 愛知県額田郡幸田町桐山橋手27-1	-	1	(株)otobaは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
122	波長可変超短パルス抄レーザ 一式の購入	平成23年9月16日	18,375,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 %	落札者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再就職した役員数	備考
123	沖縄科学技術大学院大学 研究棟1B階小型シンク ロトロン室B383改修工事	平成23年9月18日	30,450,000	一般	36,540,000	83.3%	有限会社 山口建設 沖縄県国頭郡大宜味村字嘉知嘉 992番地の2	-	2	-		▲
124	調達・契約規則に関する策定支援業務	平成23年9月16日	1,680,000	随契	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	新日本有限責任監査法人 東京都千代田区内幸町2丁目2番3号日比 谷国際ビル	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 選解が求める支援業務を提供可能な者は契約相 手方のみであり、競争を許さないため。	-	-		
125	白色光源装置 一式の購入	平成23年9月22日	2,289,735	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社東京インストルメンツ 東京都江戸川区西葛西6-18-14	-	1	(株)東京インストルメンツは目的となる機器の販 売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限 定されてしまうため。		
126	粒子特性計測システム 一式の購入	平成23年9月22日	9,429,000	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代 理店であり、必然的に供給可能な業者が限定さ れてしまうため。		
127	マイクロ波信号分析装置 一式の購入	平成23年9月22日	4,992,750	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	アンリツ株式会社 大阪府吹田市江坂町1-23-101	-	1	アンリツ(株)は目的となる機器の販売代理店 であり、必然的に供給可能な業者が限定されて しまうため。		
128	蛍光標識二次元ディフレンス電気泳動システム 一式の購入	平成23年9月26日	32,742,832	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器 の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者 が限定されてしまうため。		
129	水槽システム移設 一式	平成23年9月26日	1,557,675	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	既存の精密機器の移設であり、機器の供給者 又はメーカーの代理店しか応札できないため。		
130	旋光計 一式の購入	平成23年9月30日	2,895,165	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代 理店であり、必然的に供給可能な業者が限定さ れてしまうため。		
131	プローブ走査型原子力顕微鏡 一式の購入	平成23年9月30日	25,938,150	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	トミー沖縄/ボサイエンス株式会社 沖縄県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖縄/ボサイエンス(株)は目的となる機器 の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者 が限定されてしまうため。		
132	多核体処理用放電電気泳動システム 一式の購 入	平成23年9月30日	30,851,100	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	1	沖縄メディックス(株)は目的となる機器の販売代 理店であり、必然的に供給可能な業者が限定さ れてしまうため。		
133	ガスクロマトグラフ飛行時間型質量分析器 一式 の購入	平成23年9月30日	45,517,500	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	高信化学株式会社 群馬県高崎市大八木町801	-	1	高信化学(株)は目的となる機器の販売代理店 であり、必然的に供給可能な業者が限定されて しまうため。		
134	イリジウム通信型中層深流フロート 一式の購入	平成23年9月30日	2,268,000	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社ハイドロシステム開発 東京都江戸川区西瑞江3丁目19番10号	-	1	(株)ハイドロシステム開発は目的となる機器の販 売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限 定されてしまうため。		
135	官報公告掲載料	平成23年9月30日	1,561,518	随契	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄県官報販売所 沖縄県那覇市久茂地1丁目1番1号	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 当該地域で唯一の供給者であるため	-	-		
136	サーバーラックシステム 一式の購入	平成23年9月30日	16,926,000	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社NTT西日本九州 沖縄県浦添市城間4-35-1	-	1	当標榜の要求する仕様を満たすことのできる業 者が他になく、結果的に1者による応札となつた もの。		
137	OISTウェブサイトのリデザインとアップグレード 業務	平成23年10月3日	10,938,600	企画	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	Xeno Media, Inc 18W100 22nd Street, Suite 128 Oakbrook Terrace, IL 60181	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第1号 (企画競争コンベンション方式による随意契約)	1	当標榜の要求する仕様を満たすことのできる業 者が他になく、結果的に1者による応札となつた もの。		▲
138	TV会議端末 一式の購入	平成23年10月5日	2,929,500	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社コンピュータ沖縄 沖縄県うるま市州崎7-7	-	2	-		
139	キャンパスとシーサイドハウス間を相互接続するた めの回線サービス 一式	平成23年10月6日	9,666,300	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	株式会社NTT西日本九州 沖縄県浦添市城間4-35-1	-	2	-		
140	植物育成装置 一式の購入	平成23年10月7日	2,027,760	一般	同種の他の契約の予定 価格を照准させるおそれ があるため公表しない	-	沖縄メディックス株式会社 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1582	-	2	-		



番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 <sup>96</sup>	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約先へ再就職した役員数	備考
141	多核体核酸断片化装置 一式の購入	平成23年10月7日	24,990,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	沖繩メディックス株式会社 沖繩県島尻郡南風原町字津嘉山11582	-	2	-		
142	リモートデスクトップ用ハードウェア 一式の購入	平成23年10月7日	8,085,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	新日鉄ソリューションズ株式会社 東京都中央区新川2丁目27番1号	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
143	ERPシステム拡張用ハードウェア 一式の購入	平成23年10月7日	8,190,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	新日鉄ソリューションズ株式会社 東京都中央区新川2丁目27番1号	-	1	当機種の要求する仕様を満たすことのできる業者が他になく、結果的に1者による応札となったもの。		
144	マルチプロブステーション 一式の購入	平成23年10月7日	42,945,000	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	巴工業株式会社 東京都品川区大崎1-2-2 アートビレッジ 大崎セントラルタワー	-	1	巴工業(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
145	電気化学水風振動子システム 一式の購入	平成23年10月11日	4,104,450	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	ピー・イー・エス株式会社 東京都墨田区向島1-28-12	-	1	ピー・イー・エス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
146	秋務用電気生理学実験システム 一式の購入	平成23年10月21日	34,591,851	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社フィジオテック 東京都千代田区岩本町1丁目6番3号	-	1	(株)フィジオテックは目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
147	機械工作用機器 一式の購入	平成23年10月21日	20,482,350	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	高信化学株式会社 群馬県高崎市大八木町801	-	1	高信化学(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
148	マクロ共焦点レーザー顕微鏡システム 一式の購入	平成23年10月21日	29,242,500	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	トミー沖繩/ボサイエンス株式会社 沖繩県浦添市牧港5丁目6番2号	-	1	トミー沖繩/ボサイエンス(株)は目的となる機器の販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
149	グラフィカルプログラミング用ソフトウェア 一式の購入	平成23年10月26日	2,387,700	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	日本ナショナルインスツルメンツ株式会社 東京都港区芝大門1-9-9	-	1	日本ナショナルインスツルメンツ(株)は目的となるソフトウェアの販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
150	統計解析ソフトウェア 一式の購入	平成23年10月26日	5,496,750	一般	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	株式会社アルゴグラフィックス 東京都中央区日本橋箱崎町5-14	-	1	(株)アルゴグラフィックスは目的となるソフトウェアの販売代理店であり、必然的に供給可能な業者が限定されてしまうため。		
151	数値解析ソフトウェア 一式の購入	平成23年10月26日	4,462,500	不落	同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため公表しない	-	マスマークス合同会社 東京都港区赤坂4-15-1	会計規定第17条 契約事務取扱規則第31条第1項第10号 一般競争入札に付したが入札者が無かったため	-	-		
	合計		3,697,889,959									

(注)1 調達基準(随意契約によることのできる場合):

- 予定価格が250万円を超えない工事又は製造をさせるとき
- 予定価格が160万円を超えない財産を買い入れるとき
- 予定買付料の年額又は総額が80万円を超えない物件を借り入れるとき
- 工事又は製造の請負、物件の賃借以外の契約でその予定価格が100万円を超えないものをとするとき

(注)2 公表基準:

- ① 公共工事(公共工事に係る調査及び設計業務等を含む。)の名称、場所、期間及び種別又は物品等若しくは役務の名称及び数量
- ② 契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地
- ③ 契約を締結した日
- ④ 契約の相手方の商号又は名称及び住所
- ⑤ 一般競争入札又は指名競争入札の別及び総合評価方式による場合は、その旨(随意契約を行った場合を除く。)
- ⑥ 契約金額
- ⑦ 予定価格(公表したとしても、他の契約の予定価格を類推されるおそれがないと認められるもの又は機密の事務又は事業に支障を生じるおそれがないと認められるものに限る。)
- ⑧ 落札率(契約金額を予定価格で除したものに百を乗じて得た率。予定価格を公表しない場合を除く。)
- ⑨ 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(理由は、具体的にかつ詳細に記載すること。また、企画競争又は公募手続きを行った場合には、その旨を記載すること。)
- ⑩ 所管する公益法人と随意契約を締結する場合に、当該法人に機密の常勤職員であったものが役員として、契約を締結した日に在籍していれば、その人数
- ⑪ その他必要と認められる事項

1者以下	件数	金額	割合
1者以下	85	1,497,987,855	64.9%
2者以上	46	1,602,459,748	35.1%

番号	件名	契約日	契約金額(円)	契約の種類	予定価格(円)	落札率 <sup>96</sup>	契約者の名称及び住所	随契とした根拠規定と理由	応札者数	一者応札の場合、一者応札となった理由	契約死 へ再投 標した投 標数	備考
----	----	-----	---------	-------	---------	-------------------	------------	--------------	------	--------------------	--------------------------	----

(予定価格が平決令第99条第2号、第3号、第4号又は第7号のそれぞれの金額を超えないものを除く)

- (注)3 契約種類欄については、一般競争＝「一般」、指名競争＝「指名」、随契のうち企画競争＝「企画」、随契のうち公募＝「公募」、不随随意契約＝「不随」、その他の随契＝「随契」について記入する。
- (注)4 調達基準及び公表基準を国の基準に合わせることに伴い、当一覧表に掲載されることとなったものについては、備考欄に○を付す。
- (注)5 随契契約の見直しにより、24年度以降、一般(又は指名競争入札)に移行するものについては、備考欄に◎を付す。
- (注)6 応募に当たり、当該契約内容に関して実務経験者の在籍の有無又は契約(請負)実績の有無を条件としたものについては、備考欄に▲を付す。
- (注)7 関連公益法人との契約については、備考欄に「関連」と記載する。

<添付資料#24-1>

給与水準の比較指標について参考となる事項

○事務・技術職員

項目	内容						
指数の状況	<p>対国家公務員 118.9</p> <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>地域勘案 130.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>学歴勘案 115.2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域・学歴勘案 129.5</td> </tr> </table>	参考	地域勘案 130.5		学歴勘案 115.2		地域・学歴勘案 129.5
参考	地域勘案 130.5						
	学歴勘案 115.2						
	地域・学歴勘案 129.5						
国に比べて給与水準が高くなっている定量的な理由	<p>1. 本機構は、大学院大学の設置準備を主たる目的とし、大学院大学が設置された時には解散することとされている過渡的な組織であることから、組織のスリム化を図るため、平成17年の設置以来、任期付職員(年俸制)及び派遣職員(※1)の活用を努めてきたところであり、国家公務員等との給与水準の比較指標の算定対象となる定年制職員(月給制)については、事務・技術職員の21.8%に抑制し、基幹となる職員を中心に充ててきた。                  ※1: 国家公務員等との給与水準の比較指標の算定対象とならない。                  このため、定年制職員に占める管理職(役職者)の割合が、国家公務員における同割合を大きく上回っており(本機構の定年制職員に占める管理職の割合:50.0%(国家公務員と同割合:16.6%(※2))、指数が高くなる傾向にある。                  ※2: 行政機関(一)の適用を受ける職員において、俸給の特別調整額が支給される者の割合(平成22年度国家公務員給与等実態調査)                  仮に、任期付職員を含めた事務・技術職員全体の対国家公務員指数(年齢勘案)を算定すると、104.3となる。これは概ね国家公務員と同水準であり、こちらの指数の方が機構の給与水準をより適切に示しているものと考えられる。</p> <p>2. また、本機構は、主任研究者の半数以上を外国人が占めるなど、高度に国際的な環境の下で、平成24年度の大学院大学の開学に向けて着実に業務を遂行する体制を早期に整えることが求められてきた。このため、事務職員の採用に当たっては、民間企業等に勤務する実務経験があり、英語能力や国際的水準の専門能力を有する即戦力となる職員を中心に採用を行い、能力主義の下、年齢にとらわれず配置してきた。こうした職員を採用するためには、一定水準の雇用条件を提示することが必要である。                  (参考) 職員の専門性・英語能力等について                  対国家公務員指数の算定対象となった定年制の事務・技術職員(22人)のうち、                  ・大卒以上20人(うち博士3人、修士6人)、一級建築士1人                  ・英語能力 ネイティブレベル3人、ビジネスレベル15人</p> <p>3. なお、定年制職員の給与水準の抑制に努めた結果、指標は徐々に低下してきたところである。                  (参考) 機構における対国家公務員指数(年齢勘案)の推移                  平成18年度:145.3、平成19年度:132.7、平成20年度:132.7、平成21年度:122.8</p> <p>【主務大臣による検証】                  機構発足以降、早期に体制を整備する必要があったため、民間企業での実務経験や英語能力がある等、即戦力となる基幹職員(管理職員)を先行的に定年制職員として採用してきたことや、総人件費を抑制するため任期付職員等の活用を努めてきたこと等が原因となり、機構の対国家公務員指数は高くなっていたが、平成24年度の開学に向けた準備が進む中、従来の基幹職員(管理職員)中心の採用に加え、計画的に中堅・若年層の充実を図ってきた結果、対国家公務員指数は着実に低下してきている。                  今後、沖縄において世界最高水準の教育研究を行うという大学院大学の目的を実現するための組織にふさわしい組織・給与体制を整備する必要があるが、引き続き給与水準の適正化に努めることが必要である。</p>						
給与水準の適切性の検証	<p>【国からの財政支出について】                  支出予算の総額に占める国からの財政支出の割合 99.4%                  (国からの財政支出額 15,907百万円、支出予算の総額 15,996百万円:平成22年度予算)</p> <p>【検証結果】                  給与水準は国家公務員的水準を上回っているが、業務拡大による人員増の中、給与水準の低下に努めている。</p> <p>【累積欠損額について】                  累積欠損額0円(平成21年度決算)</p> <p>【検証結果】                  該当なし</p>						

講ずる措置	<p>対国家公務員指数は相対的なものであり、また職員の過半を占めている研究職員を除く事務・技術職員数でみると小規模である当法人は人事異動の影響を大きく受けるため、定年制職員について来年度に見込まれる数値を具体的に予測することは困難であるが、本年4月の在籍職員(任期付職員を含めた事務・技術職員)について試算すると、平成23年度の指数は108.3(年齢勘案)となるものと見込まれる。今後、以下の取組により、給与水準の適正化及び総人件費の抑制に努めることにより、任期付職員を含めた事務・技術職員の給与の指数が平成23年度においても引き続き、概ね国家公務員と同水準となることを目指す。</p> <p>①俸給表の見直し:平成22年度から5年間で計5.5%の給与水準の引下げを行うこととしており、平成22年度及び23年度においては、それぞれ1.1%の引下げを行った。</p> <p>②人事評価制度の的確な実施:平成22年度に導入した人事評価制度を的確に実施し、能率・勤務成績が給与に適切に反映されるようにする。</p> <p>③ERP(統合業務システム)の導入等による業務運営の効率化等に努める。</p> <p>④管理職・非管理職及び定年制・任期付職員のバランスの取れた採用:これまでに基幹職員の採用をほぼ終えたことを踏まえ、今後は恒久的な組織にふさわしいバランスの取れた採用に努めていく。</p> <p>【参考】①支出総額に占める給与、報酬等の支給総額の割合:12.4%、管理職の割合:50.0%(22人中11人)、大卒者以上の高学歴者の割合:91%</p>
-------	---

シーサイドハウス施設について

開催日	期間(日数)	参加者数	シーサイドハウス 宿泊者数	シーサイドハウス のべ宿泊者数	イベント名
OIST主催					
2011年5月16日～6月3日	19	83名	36	684	国際ワークショップ 「定量的進化的比較ゲノミクス:ゲノム配列における連鎖と組み換え」
2011年6月13日～6月30日	18	79名	34	612	国際サマースクール 「沖縄計算神経科学コース2010」
2011年7月17日～7月30日	14	57名	32	448	国際ワークショップ 「発生神経生物学コース」
2011年9月7日～9月9日	2	53名	18	36	国際ワークショップ 「前シナプス機能可塑性の分子形態基盤」
2011年9月15日～16日	2	33名	0	0	国際ワークショップ 「EBIゲノミクスロードショー」
2011年9月23日～26日	4	42名	36	144	「沖縄におけるアジア・太平洋ユース科学交流フォーラム」
2011年10月9日～21日	13	43名	27	351	国際ワークショップ 「分子神経解剖学コース」
2011年10月24日～10月26日	3	67名	30	90	国際ワークショップ 「第5回分裂と停止の細胞制御」
小計	75	457名	213	2365	
OIST協賛:シーサイドハウス利用なし					
合計	75	457名	213	2,365	

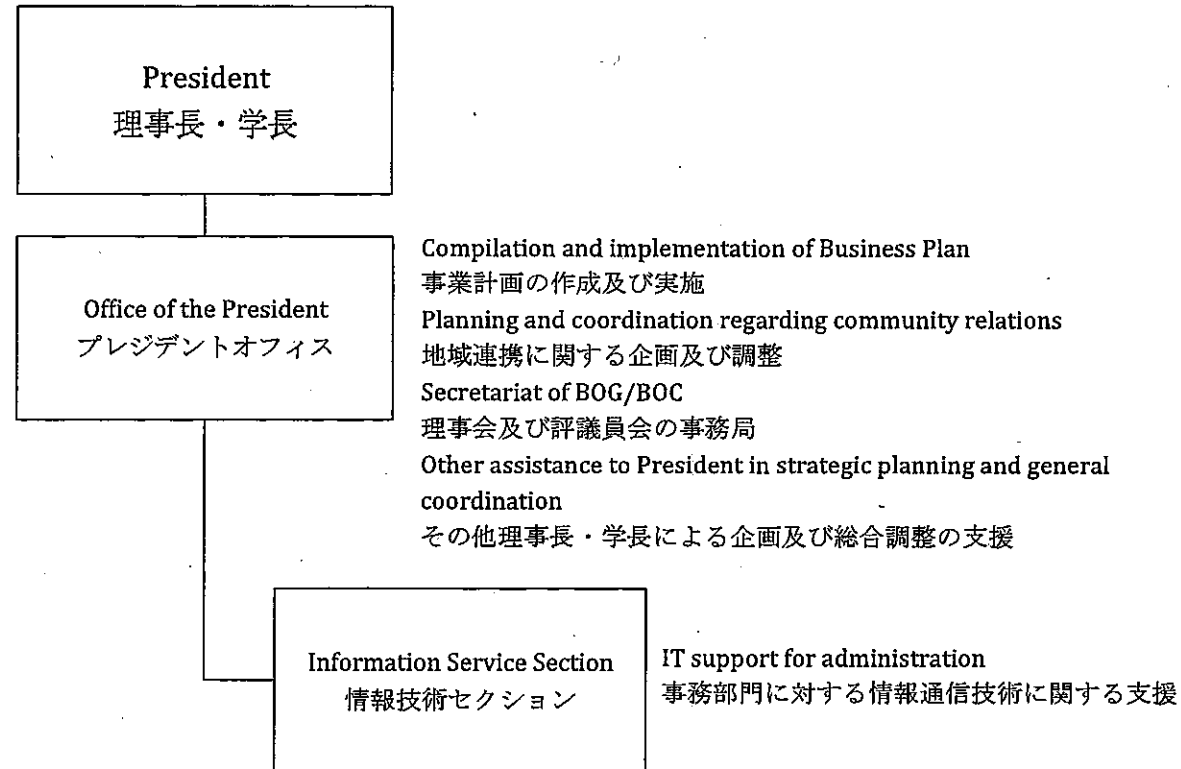
資産名称	所有/借用	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	用途	利用状況	今後の利用計画
キャンパス センター棟&第1研究棟	所有	恩納村字谷茶	26,834	研究室、事務室、セミナールーム、会議室	研究室、事務室等として、ほぼ全ての施設が稼働	現行どおり継続して利用
シーサイドハウス	所有	恩納村字恩納	3,056	研究室、事務室、セミナールーム、会議室、宿舎	・4ユニット、1課(トリップ博士、デシュッター博士、山本博士、水上博士、テクノロジーセンター) ・国際ワークショップ開催実績(平成23年度) ・OIST主催8回 ・参加者数計457名 ・宿泊者数213名(延べ宿泊数2,365泊)	・国際ワークショップ等の会場として、現行どおり継続して利用 ・旧事務室スペースについて、研究ユニット(ドライ系)用の研究室に転用し、10月から2研究ユニットが活動を開始した。
シーサイドファカルティース宿舎(8棟)	所有	恩納村字恩納	65~179	宿舎	・長期滞在用宿舎7棟入居中。 ・短期滞在用宿舎1棟(稼働率57%)	・継続して利用 ・長期滞在用、短期滞在用の比率等については、ビレッジゾーン(教員向け宿舎)の整備に併せて、改めて検討する予定。
沖縄科学技術研究・交流センター	借用	うるま市州崎	2,746	研究室、事務室、会議室等	・1ユニット(佐藤)及びテクノロジーセンター ・事務部門一部 ・平成22年度にキャンパスに移転したユニット ・4月:4ユニット(ウイケンス、シュティーフェル、柳田、高橋) ・6月:2ユニット(佐藤、ミケエブ) ・12月:1ユニット(ミラー)	今後の教員採用の進捗を踏まえ、シーサイドハウスや第2研究棟等の利用計画に基づき、交流センターの必要借用期間を検討する。併せて、平成24年度中に借用を終了する場合に必要な手続等について交流センター側との協議を進める。
沖縄県工業技術センター(別館等)	借用	うるま市州崎	960	研究室、会議室、駐車場	・平成23年3月、1ユニット(政井)がキャンパスに移転 ・実験・研究機器整理中	平成24年3月末で借用を終了する方向でエ技センター側と協議を開始した。原状回復等に要する期間によっては平成24年度初頭まで借用期間を延長する可能性あり。
沖縄健康バイオテクノロジー研究センター	借用	うるま市州崎	212	研究室	DNAシーケンシング課スタッフが常駐し、シーケンサーを運用・管理	平成24年3月末で借用を終了する方向でバイオセンター側と協議を開始した。原状回復等に要する期間によっては平成24年度初頭まで借用期間を延長する可能性もあり。
プリンスプラージュ(4室)	借用	恩納村字富着	30~38/室	短期滞在用宿舎	短期滞在(平均23泊/月)	ビレッジゾーン供用開始までの間、当面の間、継続利用
クリエイションコア京都	借用	京都市上京区	130	研究室	田中ユニットが利用(平成23年6月~)	第2研究棟供用開始までの間、使用
日立製作所中央研究所	借用	埼玉県鳩山町	56	研究員居室	外村ユニットが利用(理化学研究所との共同研究)	現行どおり継続して利用

・上記の実物資産に加え、平成24年3-6月に予定されている職員用宿舎完成までの臨時措置として役員・教員・一部の外国人管理職員に借上げ住宅を14棟提供している。なお、定年制の事務職員用に借り上げていた9棟の住宅については、借り上げ住宅規程に従い平成23年10月末までに提供を廃止した。

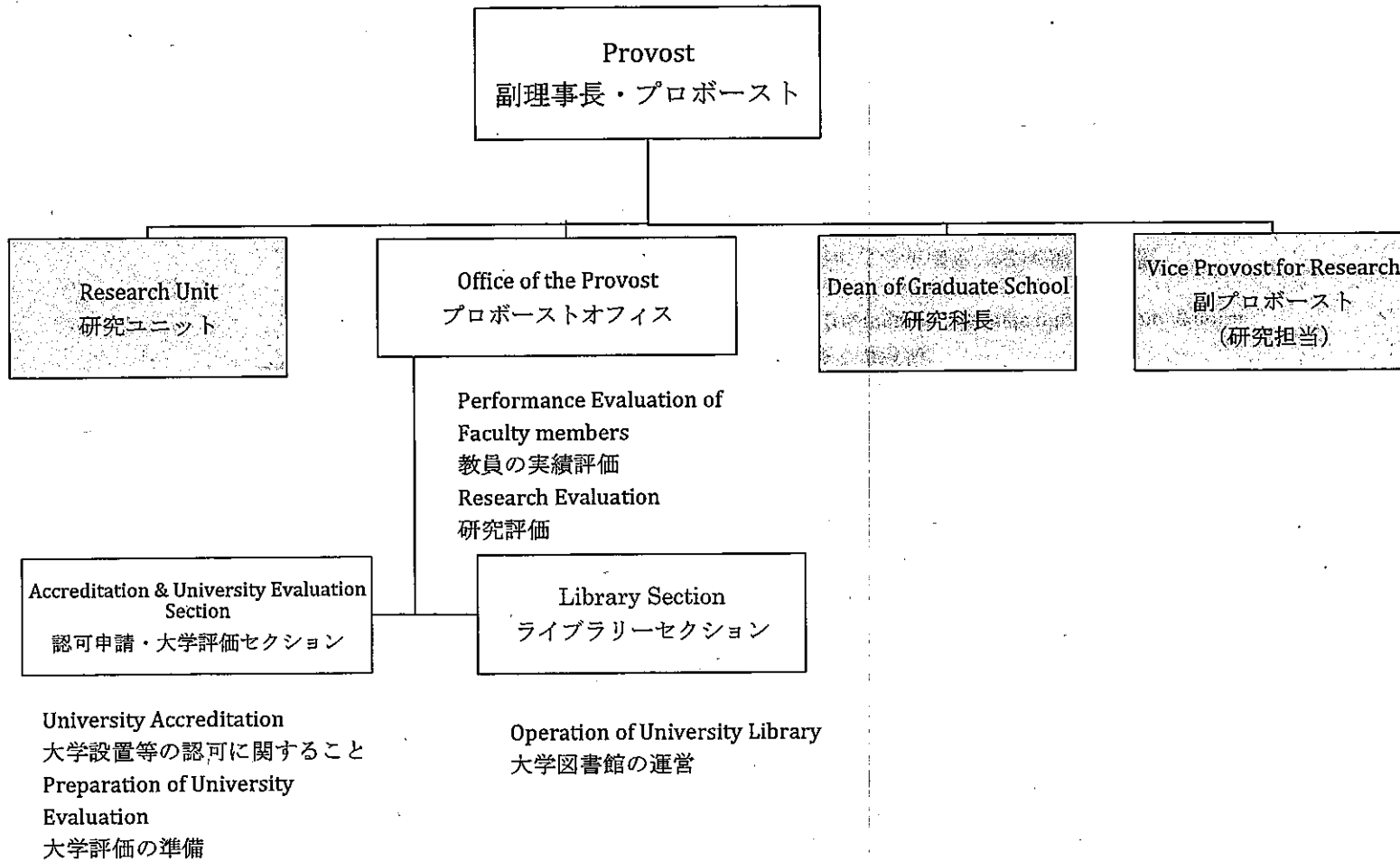
平成22年度以降、借用を終了した実物資産

資産名称	所有/借用	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	用途	利用状況	契約終了の理由
沖縄県工業技術センター	借用	うるま市州崎	1,695	研究室、駐車場	平成22年3月、4ユニット(丸山、サマテ、プライス、高橋)がキャンパスに移転	キャンパスへの移転完了に伴い返却(平成22年4月)
沖縄健康バイオテクノロジー研究センター	借用	うるま市州崎	570	研究室、会議室、研修室、書庫	平成22年4月、2ユニット(銅谷、アーバスノット)がキャンパスに移転	キャンパスへの移転完了に伴い返却(平成22年5月)
トロピカル・テクノ・センター	借用	うるま市州崎	260	研究室、セミナールーム	平成22年4月、1ユニット(イエンケコダマ)がキャンパスに移転	キャンパスへの移転完了に伴い返却(平成22年5月)
コーポしおや(2室)	借用	うるま市字塩屋	45/室	短期滞在用宿舎	短期滞在(平均16.5泊/月)	短期出張者、赴任者用として利用していたが、恩納キャンパスがメインキャンパスとなったことに伴い、順次、契約を終了した。(平成23年5月、6月)

Detailed Organization Chart of Office of the President  
プレジデントオフィスの事務組織

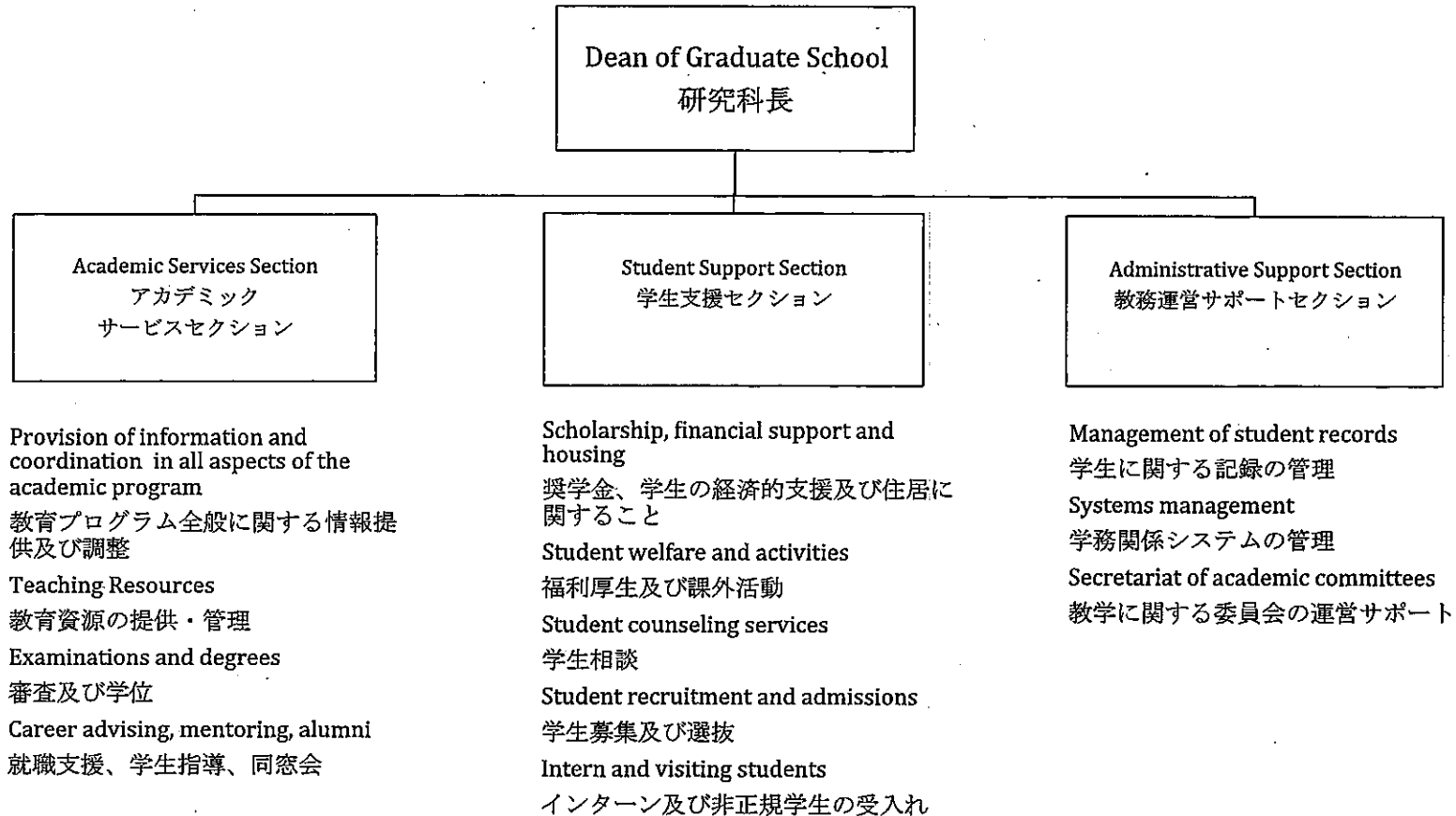


Detailed Organization Chart of Office of the Provost  
 プロボーストオフィスの事務組織



## Detailed Organization Chart of Dean of Graduate School

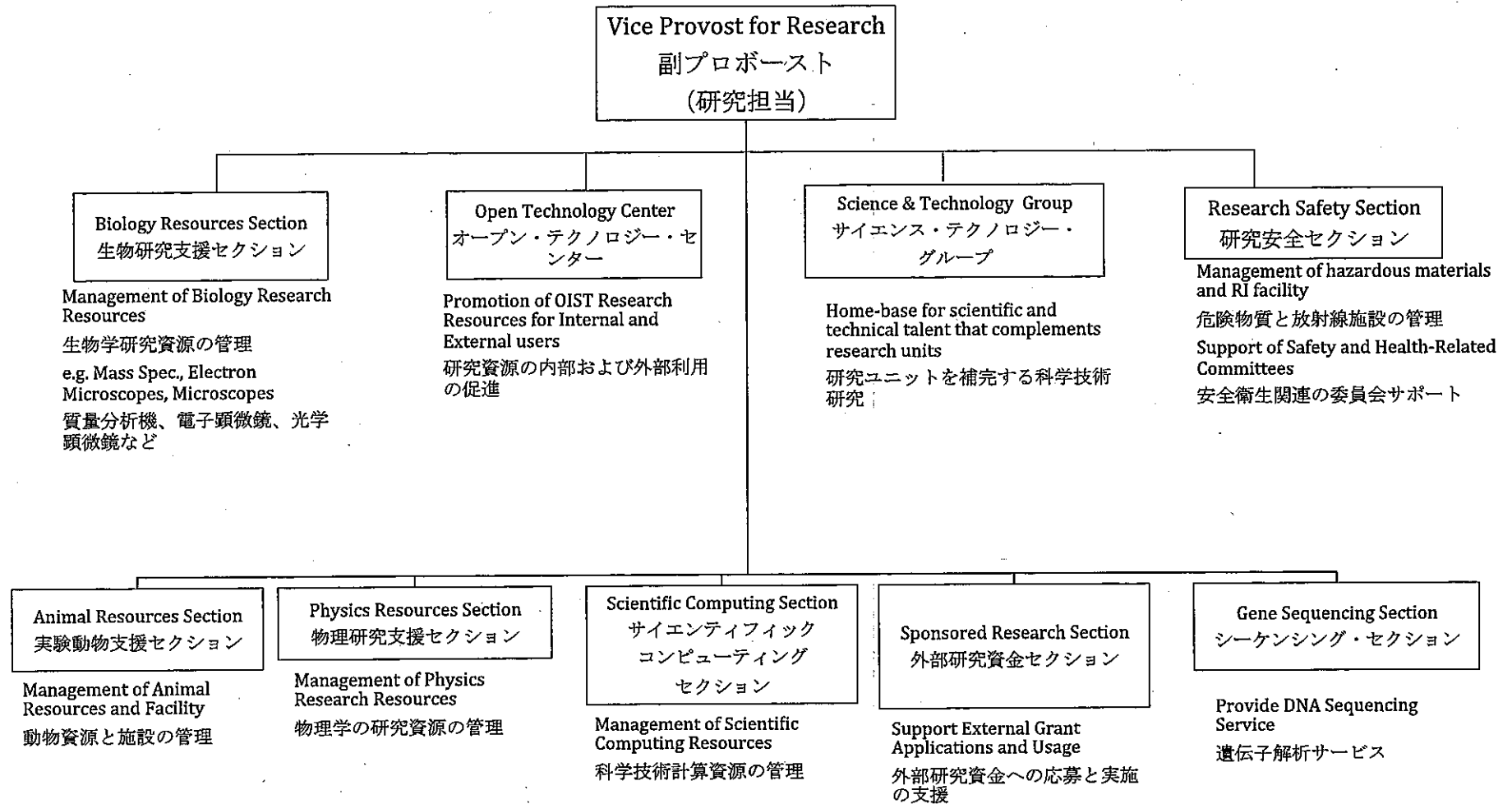
### 研究科の事務組織





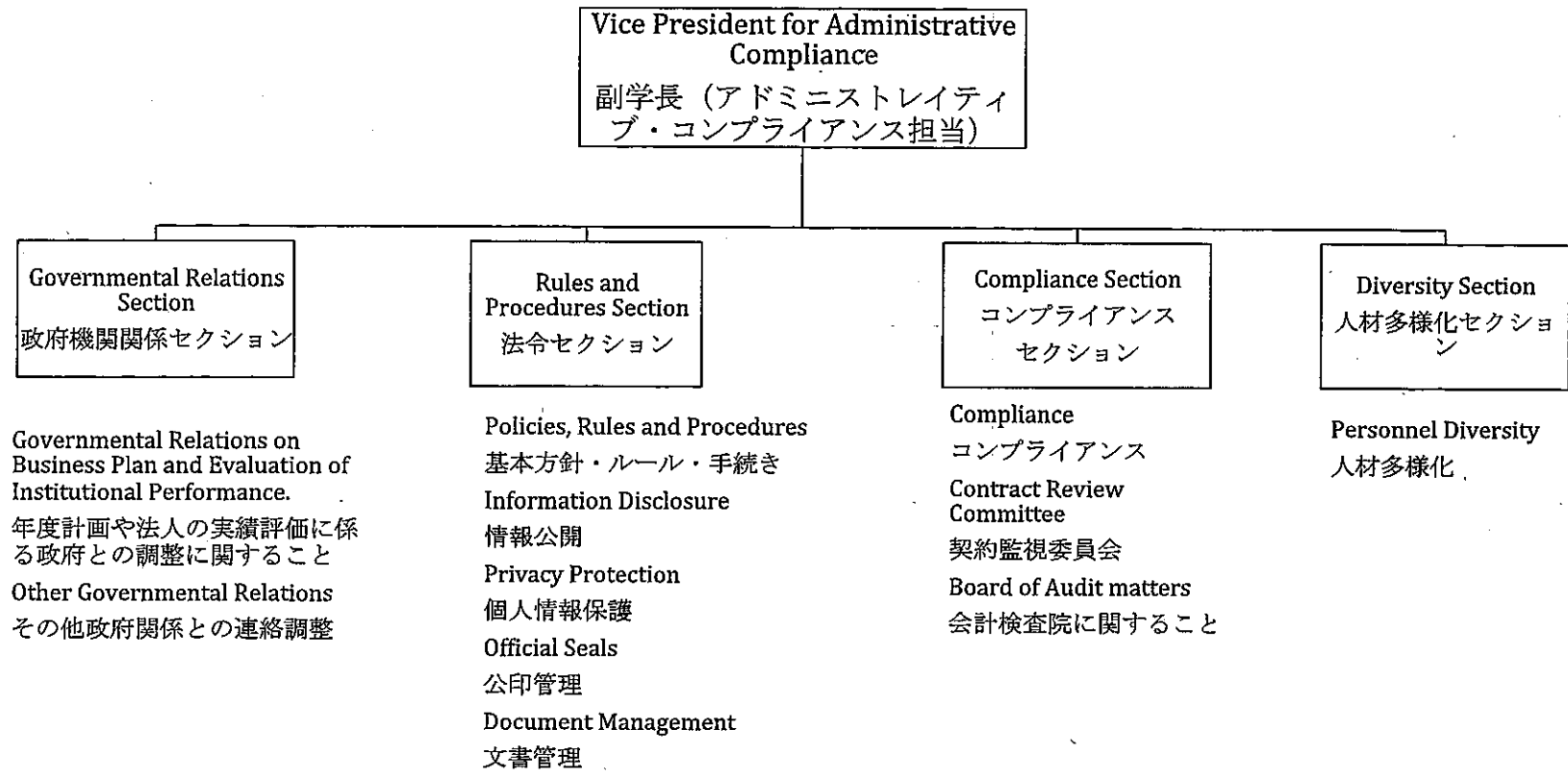
# Detailed Organization Chart of Vice Provost for Research

副プロボースト（研究担当）以下の事務組織

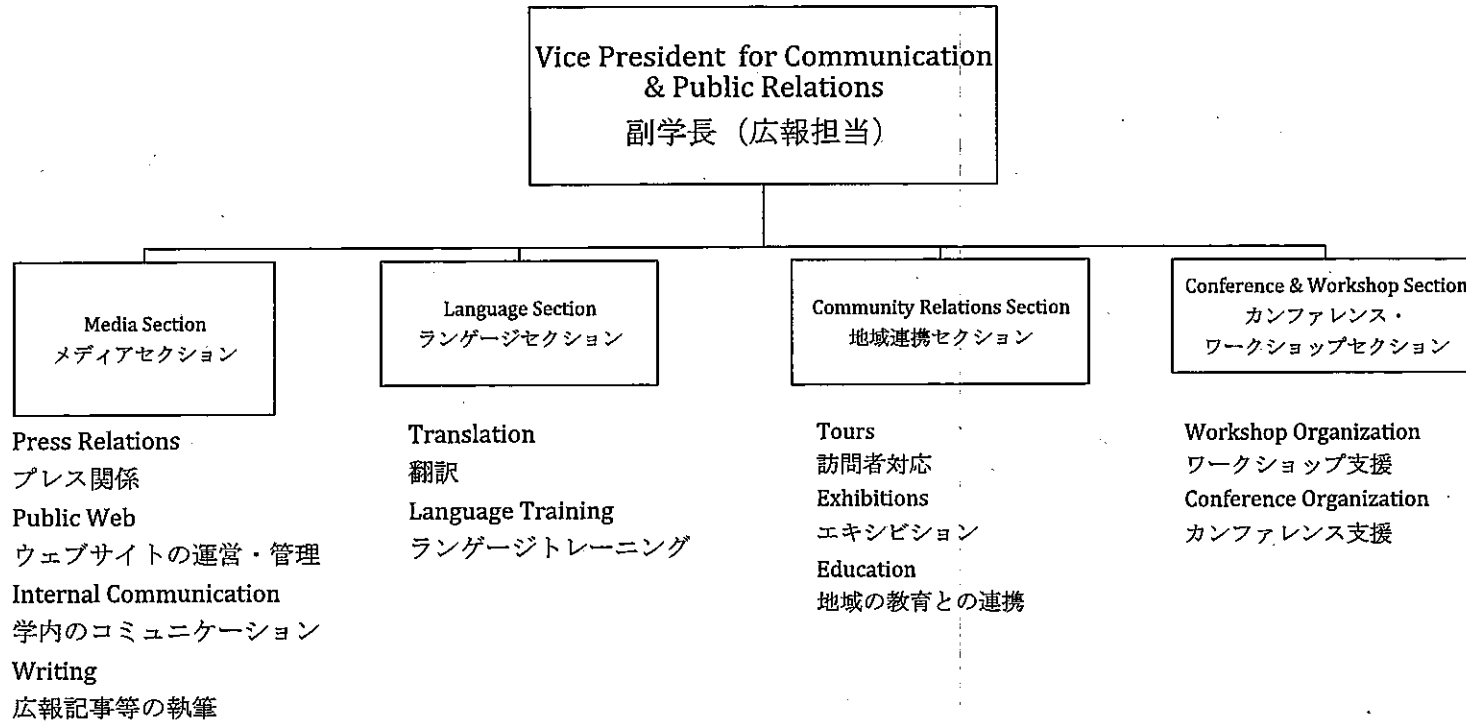


Detailed Organization Chart of Vice President for Administrative Compliance

副学長（アドミニストレイティブ・コンプライアンス担当）以下の事務組織

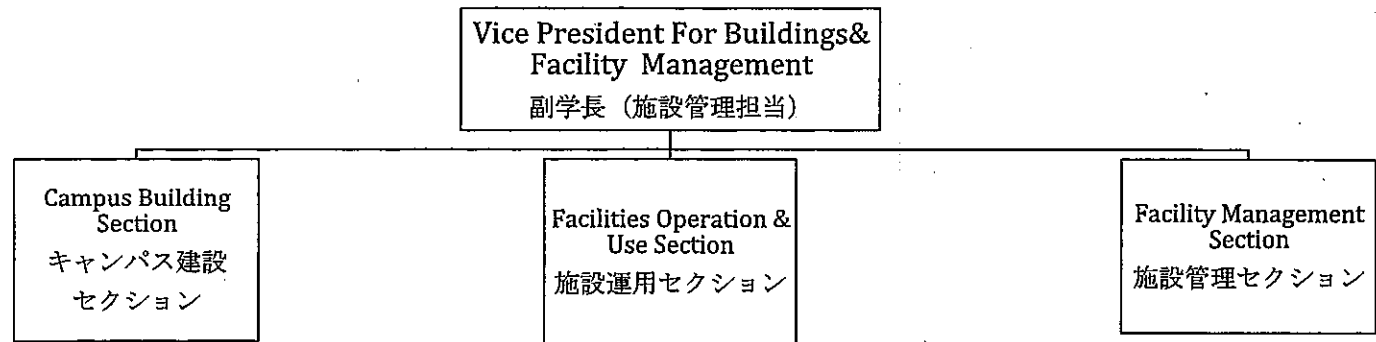


Detailed Organization Chart of Vice President  
Communication & Public Relations  
副学長（広報担当）以下の事務組織



## Detailed Organization Chart of Vice President for Buildings & Facility Management

副学長（施設管理担当）以下の事務組織



### Land acquisition

土地の取得に関すること

### New Construction

新築工事の実施に関すること

### Interactions with central and local government departments

キャンパス建設に関する国や地方自治体との連絡調整

### Management of non-academic areas of campus (including admin. and campus village areas)

アカデミックエリア以外のキャンパスの管理（事務部門及びヴィレッジゾーンエリアを含む）

### Fitout and modification of buildings and facilities.

建物及び施設のフィットアウト及び修正・変更

### Managing and tracking allocation of space to researchers.

研究者へのスペースの配分及びその記録に関すること

### Overall operation and maintenance of all land and facilities.

建物及び施設の維持管理全般に関すること

### Optimizing use of energy, water and other utilities.

エネルギー、水、その他光熱資源の最適な利用に関すること

### Vehicles

公用車の管理

### Safety of all users of campus (excluding safety of laboratory activities)

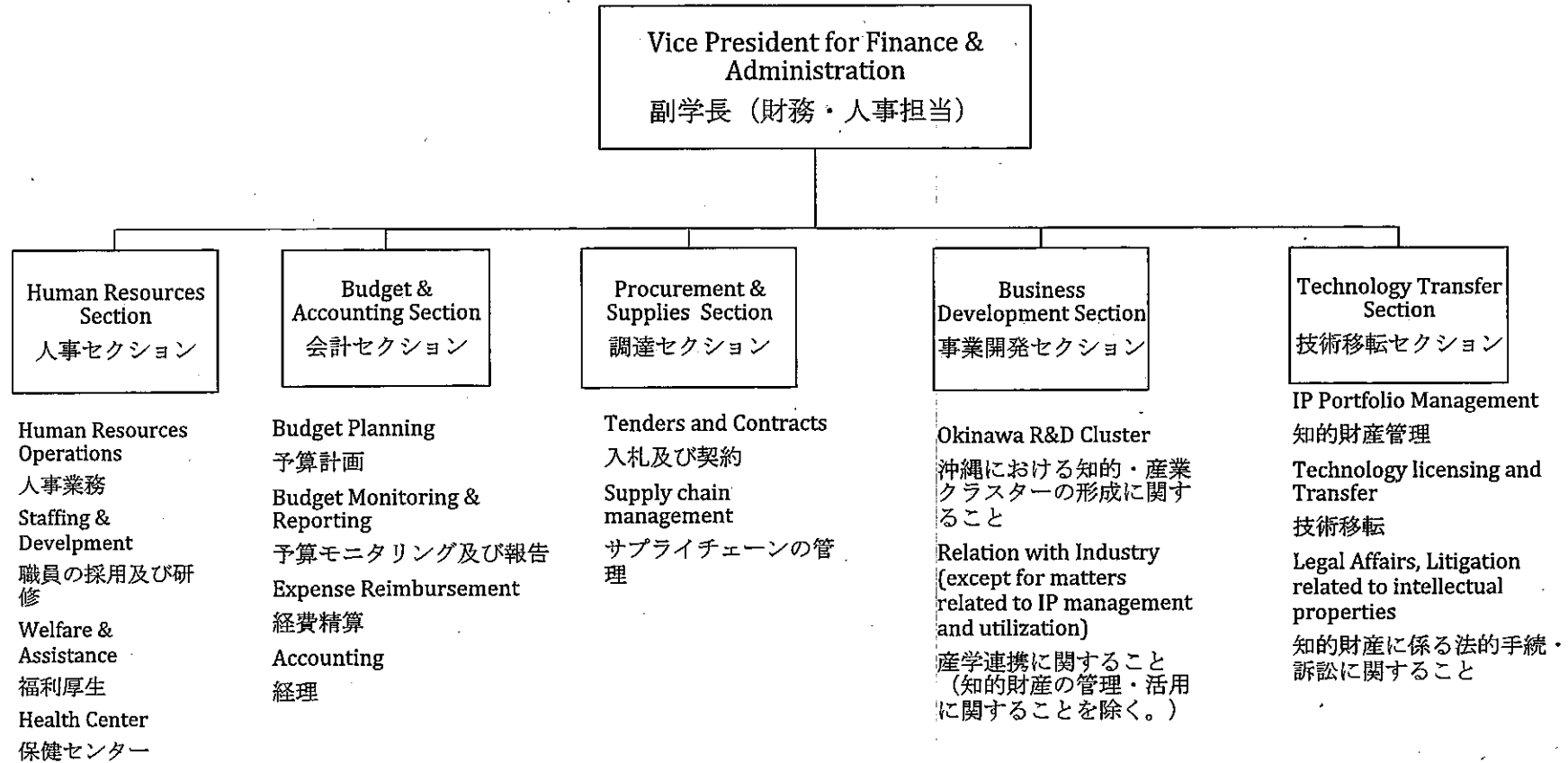
キャンパス利用者全般の安全管理（研究室の安全管理を除く）

### Access management and physical security of campus and facilities.

キャンパス及び本学施設へのアクセス管理及びセキュリティ

## Detailed Organization Chart of Vice President for Finance & Administration

副学長（財務・人事担当）以下の事務組織



## 研究安全に関する研修について

## 安全管理の向上に関する研修会

セミナー・研修	開催時期
東日本大震災による実験室被害状況と自らできる研究室の地震対策セミナー	5月20日
オートクレーブ及び遠心機の安全な使用法に係る研修会	9月30日
セミナー「大学の実験研究における自主的リスク管理の重要性」	10月28日
研究安全に係る集合研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生物系試料の輸出入規制</li> <li>・ 化学物質（毒劇物・液体窒素、高圧ガス含む。）</li> <li>・ 廃棄物</li> <li>・ 遺伝子組換え実験</li> <li>・ 病原体等取扱い実験</li> <li>・ 人対象研究</li> <li>・ 放射性同位元素</li> <li>・ 安全保障貿易管理</li> </ul>	7月14日、15日

集合研修会以外で実施した研究安全に係る研修分野は次のとおり。

- ・ 遺伝子組換え実験
- ・ 病原体等取扱い実験
- ・ 人対象研究
- ・ 放射性同位元素取扱い実験
- ・ 化学物質管理
- ・ 廃棄物の適正処理
- ・ 安全保障貿易
- ・ 法令で規制されている機器の設置及び研究
- ・ 特定外来生物
- ・ 麻薬及び向精神薬利用
- ・ 動物実験実施者

(講演)

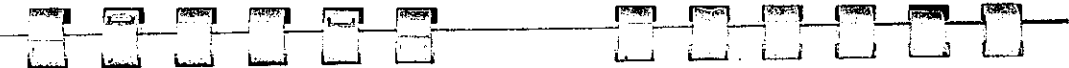
No	プログラム	日付	場所	主催	内容	講演者	備考
1	バイオフィーマティクス人材育成講座	2011/7/30	琉球大学	財団法人沖縄科学技術振興センター	講義:生命科学概論	GO細胞ユニット 教授 柳田 充弘	約50名
2	サイエンストーク	2011/8/23	OIST	OIST	沖縄高等専門学校学生とのサイエンストーク	有馬朗人 BOG共同議長	7名
3	第2回沖縄県コーディネーター活動ネットワーク構築推進会議	2011/8/23	琉球大学	国立大学法人琉球大学産学官連携推進機構	講演 「イノベーション創出とコーディネーターの役割」	黒川 清 BOGメンバー	28名
4	平成23年度沖縄科学技術大学院大学設置促進県民会議総会	2011/9/13	沖縄ハーバービュークラウンプラザホテル	沖縄科学技術大学院大学設置促進県民会議		①ジョナサン・ドーファン学長予定者 ②御手洗哲司若手代表研究者 ③ロバート・バックマン理事	約100名
5	四校PTA交流会	2011/11/12	沖縄県立向陽高校	四校PTA会	OISTの概要	地域連携セクションリーダー 照屋友彦	*開邦、球陽、向陽、那覇国際高校の合同PTA会 約70名
6	第22回沖縄懇話会ラウンドテーブル	2011/11/21	沖縄ハーバービュークラウンプラザホテル	沖縄懇話会	基調講演「大学院大学の概要と産学連携について」	ジョナサン・ドーファン学長	118名
7	OIST講演会	2011/12/8	恩納村立山田中学校	恩納村むらあし協議会	研究紹介	エネルギー材料と表面科学ユニット 准教授 ヤビシチー	約70名
8	沖縄産学官イノベーションフォーラム	2011/12/16	沖縄県工業技術センター	沖縄産学官連携推進協議会	研究紹介 「太陽電池研究の表面科学的アプローチ」	エネルギー材料と表面科学ユニット 准教授 ヤビシチー	約60名
9	OIST講演会	2011/12/19	恩納村立仲泊中学校	恩納村むらあし協議会	研究紹介	光学ニューロンイメージングユニット 研究員 マリルカ・ヨエ・ウーシサーリ	約100名
10	「知的クラスター形成に向けた研究拠点構築事業」シンポジウム	2011/12/20	沖縄産業支援センター	財団法人沖縄科学技術振興センター	研究成果発表 「健康長寿改善の技術開発のための、有効成分の経皮吸収等の 新手法を利用したメタボリックな基礎的研究」	GO細胞ユニット 教授 柳田 充弘	約150名
11	OIST講演会	日程調整中	恩納村立安富福中学校	恩納村むらあし協議会	研究紹介	未定	(安富福中学校、喜瀬武原中学校合同開催)
12	OIST講演会	2012/1/23 (予定)	恩納村立恩納中学校	恩納村むらあし協議会	研究紹介	フェムト秒分光法ユニット 准教授 ケンヤブ・ダニ	
13	科学実験教室	2012/1/28 (予定)	沖縄県八重山合同庁舎	沖縄科学技術大学院大学設置促進県民会議	科学実験教室	生物研究支援セクションリーダー 島貫瑞樹	
14	那覇市成人講座(第3日)	2012/2/1 (予定)	那覇中央公民館	那覇市	OISTの概要	地域連携セクションリーダー 照屋友彦	

(イベント)

No	プログラム	日付	場所	主催	内容	講演者	備考
1	第44回日本発生生物学会	2011/5/18- 2011/5/21	沖縄コンベンションセンター	日本発生生物学会	ブース展示(学生募集)		
2	第29回宇宙技術及び科学の国際シンポジウム	2011/6/6	沖縄コンベンションセンター	第29回宇宙技術及び科学の国際シンポジウム 組織委員会	講演 "OIST A New International Graduate University"	学長予定者 ジョナサン・ドーファン	
3	同上	2011/06/05- 2011/06/12	同上	同上	ブース展示	OISTスタッフ	
4	山田真真巡回展	2011/05/17- 2011/11/30	OIST	OIST	沖縄の陶芸家山田真真氏の巡回展「波紋 Science Meets Arts」		
5	しごとミュージアム	2011/7/12	沖縄コンベンションセンター	(社)沖縄県専修学校各種学校協会	ブース展示「科学者の仕事」およびOIST概要	OISTスタッフ	
6	夢ロボット博	2011/7/14 - 2011/8/28	沖縄県立博物館・美術館	(株)沖縄タイムス社 (株)沖縄文化の社	神経計算ユニットポスター展示		
7	うんな祭り	2011/7/23- 2011/7/24	恩納村コミュニティセンター	恩納村	OISTの概要紹介ブース展示	OISTスタッフ	
8	恩納村/OISTこどもかがく教室	2011/8/1- 2011/8/4	恩納村ふれあい体験学習センター	OIST/恩納村/恩納村むらあし協議会	小学1年生～6年生までを対象にした科学教室	OIST研究スタッフ、事務スタッフ	参加児童55名。最終日は台風接近のためプログラム中止。
9	バイオジャパン2011	2011/10/5- 2011/10/7	パシフィコ横浜	BioJapan 組織委員会	ブースの出展 セミナー:沖縄における技術革新とイノベーションの創出	学長予定者 ジョナサン・ドーファン	展示会:11,940名 セミナー:90名
10	第35回沖縄の産業まつり	2011/10/21- 2011/10/23	沖縄県立武道館	沖縄の産業まつり実行委員会	OISTの概要紹介ブース展示	OISTスタッフ	
11	OIST OPEN CAMPUS 2012	2012/3/18 (予定)	OISTキャンパス	OIST、沖縄県、恩納村	研究者による講演、実験デモンストレーション、ラボツアー		



# 安全衛生に関する緊急時の対応手順 及び緊急連絡先ガイドライン



あらゆる緊急事態の第1次連絡先は“防災センター”です…098-966-8989 (on campus 18989)

防災センターは、緊急連絡を受けた後、必要に応じて下記の関係部署・機関と連絡を取り合いながら対処します。  
また、直接下記に連絡することも可能です。

- ・消防署：救急及び火災 119
- ・警察 110

近隣の医療機関

- ・県立中部病院 098-973-4111
- ・中頭病院 098-939-1300
- ・琉球大学医学部付属病院 098-895-3331
- ・県立北部病院 0980-52-2719
- ・アドベンチストメディカルセンター 098-946-2833

非救急及び応急措置














- ・保健センター 098-966-8945 (on campus 18945)
- ・施設・建物に関する緊急事態 098-966-8989 (on campus 18989)
- 098-966-2076 (on campus 12076)

化学物質/バイオセーフティ/放射線の漏えい対応

- ・研究安全課
- 098-966-2358, 2291 or 2385 (on campus 12385, 12291 or 12385)

実験動物に関する緊急対応

- ・実験動物支援課
- 098-966-8934 or 8879 (on campus 18934 or 18879)

	緊急事態連絡先	▶
	火災	▶
	避難	▶
	地震	▶
	怪我・病気	▶
	遺伝子組換え生物又は病原体の汚染事故	▶
	放射性同位元素に関する事故	▶
	化学物質の汚染とガス漏れ	▶
	危険物質	▶
	実験動物	▶
	実験室における安全責任	▶
	実験エリアにおける潜在的危険	▶
	緊急用具配置図	▶